

特219

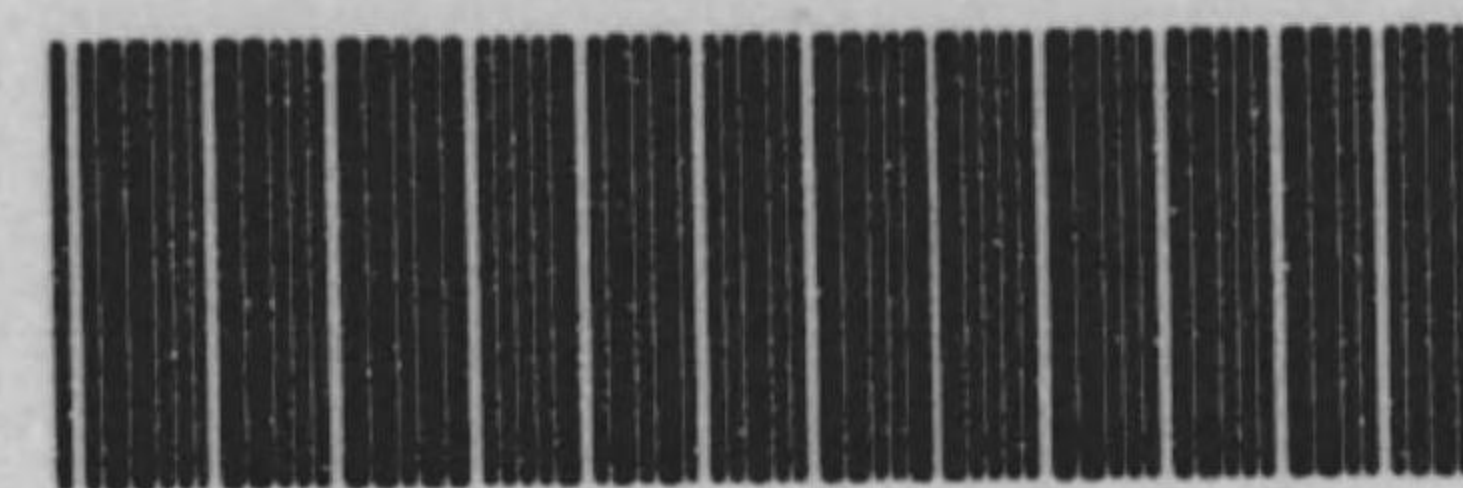
203

昭和五年五月

昭和三年度一宮學園事業報告

法財人團 兒童愛護會

(代 購 寫)



\*0039106000\*

0039106-000

特219-203

一宮學園事業報告

一宮學園・編

兒童愛護會

昭和3年度

昭和5

AGI



# 序

昭和三年度は昭和二年度の事業方針を繼承したのであるから従ひて其事業報告も亦大同小異たるを免れぬ、唯昭和三年度に於て前年度に比し著しく異なる點は學園收容兒童の定員五十名を増し、百五十名となりたること、學園創立第二年目なるが爲退園兒童數二百四十二名に達したるを以て其れが退園後の保護に關しては特に力を用ひ従ひて其の報告も前年度の分に比し、多少詳細に亘つたこと、又前年度に於ては夏期託兒所兒童の短期收容を行ひたれども、前述せるが如く、本年度は學園の定員を増加せる結果經費及場所に餘裕なき爲本年度はこれを取止めたる事等である。



以下、昭和三年度に於ける兒童の異動状況、兒童の家族状況、入園當時に於ける兒童の身體教育状況、在園中の兒童の取扱状況、退園後の保護状況等順を追ひて報告するのであるが、此れ等個々の事業報告に先だちて特に卷頭に於て報告すべきは昭和三年五月二十一日、  
東伏見宮妃殿下に於かせられては斯道御獎勵の御思召を以て御遠路、一宮學園に御台臨あらせられ、親しく兒童生活狀態、教育狀態、保育狀態を御巡覽遊ばされたる事である。





特219  
203

本會關係役員及び教職員一同、殿下の御仁慈に感激し益々斯業のため努力することを誓つた。

猶序言の終りに一言すべきことは事業の性質上創立二ヶ年間に於ては左程多くの児童を取扱ふことは出来ない、従ひて本報告内に記載する統計の數字的價値は勿論、僅かなものであるが、實際児童を保育教養することに就て特に注意を要する點を暗示してをると云ふ點に於ては相當の效果があると思ふ故に、數字的觀察は必ずしも昭和三年度入退園の児童のみに限らず、昭和二年度の入退園の児童に關するものと通算してこれをあげ、又兩年度の狀態を比較することの出来る様に組立てたことである。

### 目次

- 児童異動狀況……………一
- 入園児童の狀況……………九
- 家庭狀況……………九
- 入園當時の児童身體狀況……………三
- 入園児童の學業狀況……………六
- 在園児童の保育教養……………六
- 學事報告……………六
- 食 事……………一〇
- 日常生活……………一四
- 在園中の監護と治療……………一七
- 退園児童の保護……………一八



學園經費……………104

附 録……………107

### 昭和三年度兒童異動狀況

昭和三年度一宮學園兒童の異動狀況は次表に示めす通りである。

#### 入退園兒童府縣別異動狀況

項 性 別	府 縣 別	
	東 京	神 奈 川
昭和二年度末現在	三	三
昭和三年度中入園	六	四
昭和三年度中退園	三	二
昭和三年度末現在	六	五
女	三	二
男	三	三
計	六	五

即ち昭和二年度より引き続き在園せる兒童五十八人、昭和三年度中の入園兒童百四十二人従ひて昭和三年度に於て學園に在園せるもの二百人となる。これに對し昭和三年度中の退園兒童は百五十三人にして、昭和四年度へ引き続き殘留せるもの四十七人である。而してこの四十七人は悉く昭和三年度に入園せるものである。

以上を昭和二年度と通算して見ると二、三年度を通じて入園兒童總數二百八十九人、退園兒童總數二百四十二人（入園兒童總數に對し八三・七四%）となる。



更らにこれを府縣別に見れば、

府縣別	入園		退園		入園兒に對する退園兒の比率
	入園	退園	入園	退園	
東京府	二二一人	一六九人	八〇・一%		
神奈川県	五八	五五	九四・八%		
千葉県	一五	一三	八六・七%		
山梨縣	一	一	一〇〇・〇%		
茨城縣	一	一	一〇〇・〇%		
埼玉縣	三	三	一〇〇・〇%		
計	二八九	二四二	八三・七%		

次に男女別にして入退園の状況を見ると、

性別	入園		退園		入退兒に對する退園兒の比率
	入園	退園	入園	退園	
男	一五五	一二四	(八〇・〇%)		
女	一三四	一一八	(八八・一%)		
計	二八九	二四二	(八三・七%)		

となり退園率は全體に就ては八三・七%であり山梨縣茨城縣埼玉縣等の小數者を除いて見ると、退園率は神奈川県最も多く千葉県これに次ぎ、東京府は最低率となる、男女別では男子より女子の方が退園率が高い。

次に兒童が退園するに際しての事由別は次表に示めす通りである。

兒童退園事由別

事由別	府縣別		計	百分比
	東京	神奈川県		
健康恢復したるもの	六四三	二六	六六九	九一・五%
事故退園したるもの	三七	一	三八	八・五%
計	六八〇	二七	七〇七	一〇〇・〇%

これを昭和二年度分と通算すると、退園兒童總數二百四十二人中事故退園者二十一人健康恢復して退園せるもの二百二十一人となるのであつて、兩者の退園兒童總數に對する比率は八・六八%と九一・三二%となる。入園兒童の年齢別(昭和三年度の分)は次表に示めす通りである。

兒童年齢別

項	性別		年齢別									
	男	女	七歳	八歳	九歳	十歳	十一歳	十二歳	十三歳	十四歳	計	
昭和二年度末現在	一	一	二二	三三	三八	五三	三六	四四	三一	三六	二六	



昭和三年 現在	昭和三年 退園	昭和三年 入園
女男	女男	女男
二 三	三 五	三 七
一 三	八 一	七 一
八 五	二 六	一 五
三 六	八 三	二 〇
四 二	三 三	二 九
一 六	四 九	三 九
一 一	六 〇	二 六
一 一	二 三	一 三
六 三	八 三	六 九
四 七	三 五	四 四

これを昭和二年度に通算して見ると、入園児に就て、十才未満の児童は百二十九人、十才以上の児童百六十人であり、其の両者が入園児総数にたいする比率は四四・六四%と、五五・三六%となる、もし豫防的見地から見れば、年少者を多く收容する方一層合目的なること勿論であるが、年少者(低學級の児童)は家庭より引き離し難きと、従来年少者にして入園希望者には身體状況上入園を適當と認めがたきもの多かりしに依り入園を手びかへざるを得なかつたことを遺憾とする。

### 昭和三年度入退園児童入退期

事業の性質上、児童の入退園期は別に一定するを必要とせず、随時入園せしめ身體の恢復状況に依りて随時退園せしめてよいこと勿論であつて昭和二年度に於ては四月に六十二人、六月に九人、七月九人、九月八人、十一月五十九人をしかも全體で十回に別けて入園せしめたのであるが、入園直後児童の生活様式の急變化に伴ふ精神的動搖を出來得る限り少くし、氣安く學園生活に落付かしむる爲には一時相當数の児童をしかも同一地方、同一所屬學校から入園せしむる方一層便宜であり、又身體状況と氣候、氣温等との關係を見て比較研究する上にも随時一人づゝ入園せしむるよりも一時に相當数の児童を入園せしむる方便宜であることを經驗した、よりて昭和三年度に於ては左に示めす如くに

入院せしめた。	四 月	五 月	七 月	九 月	十 月	一 月	計
二回	二回	二回	一回	一回	三回	一回	一四二
二〇人	四六	四	四八	四八	二三	同	同
一回平均 一〇人	同	同	一回平均 四八	同	七・六		

七月と一月との入園児童は家庭と本人との事情上臨時入園せしめなければならぬ者であつた特例である。退園は入園と逆に假令一人の退園児があつても殘留児童の上に特別な氣持を残すのを常とする故に退園者のあつた後には児童の取扱に少なからぬ苦心を要するのである。故に、健康の恢復状況を中心として、退園せしむるものは勿論であるが、一面以上の事情を參照して昭和三年度に於ては、

自四月、至八月	九人
九 月	七七
自十月、至二月	四
三 月	六三











保護者種類別児童年齢別 (入園當時の調査に依る)

続柄	性別		計	親戚兄弟	養父母	実母ノミ	実父ノミ	継父母	継父実母	実父継母	実父母	年齢
	女	男										
計	100.0	100.0	100.0									
実父母	69.8	69.8	139.6									
実父継母	5.6	5.6	11.2									
継父実母	3.5	3.5	7.0									
継父母	1.0	1.0	2.0									
実父ノミ	4.0	4.0	8.0									
実母ノミ	10.6	10.6	21.2									
養父母	2.8	2.8	5.6									
親戚兄弟	0.7	0.7	1.4									
計	100.0	100.0	100.0									
七歳	3.5	3.5	7.0									
八歳	2.1	2.1	4.2									
九歳	4.7	4.7	9.4									
十歳	3.5	3.5	7.0									
十一歳	8.2	8.2	16.4									
十二歳	9.6	9.6	19.2									
十三歳	2.4	2.4	4.8									
十四歳	1.0	1.0	2.0									
計	69.8	69.8	139.6									
百分比	69.8	69.8	139.6									

これによりて見れば、入園當時に於て實父母の許にそだてられて居るもの、  
 年齢七才の児童に於ては 八人 同年齢の児童全體にたいする百分比 八〇・〇

年齢	人数	百分比
同 八才	二人	二五・〇
同 九才	二人	九一・三
同 十才	一人	六〇・七
同 十一才	二人	六〇・七
同 十二才	一人	六八・二
同 十三才	六人	七五・〇
同 十四才	一人	五〇・〇

であり總體に就て云へば、入園兒一四二人中九九人即ち六九・八%に當る、昭和二年度の入園兒童に於ては總數一四七人兩親あるもの、一一〇人であつて其の百分比は七四・九となり、昭和二、三年度を通じて見ると、入園兒童數二八九人中二〇九人(七二・三%)は兩親共にあるものとなるのである。

同一家庭より二人入園せる兒童あるが故にこれを「一」と數へて見ると昭和三年度入園兒童の家族は一三七でありこれを基準として兩親の現存數を比率にしてみると、父は八五・四%、母は八六・八五%現存してをることとなる。

(ロ) 保護者の死因及死亡當時の年齢  
 次に、兩親の死因及び死亡當時の年齢の確實に分明せるものは僅かに次表の示めす如く二十七人に過ぎぬが、死亡當時の年齢を集計すると、

三十才迄に死亡せるもの	四	一四・八一%
三十一才迄に死亡せるもの	一	三・七%



三十一才以上、四十五才までに死亡せるもの 一八  
 六六・六六%  
 四十六才以上に死亡せるもの 五  
 一八・五一%  
 計 二七 一〇〇・〇〇%

であつて、死亡年齢比較的低く、両親の健康状態は決して良好ならざるを察知出来る様である。ことに死亡年齢及び病名の明らかならざるもの、十一人の多きにのぼることは兒童の家庭状況が、種々の意味に於て不十分であることを知るの一資料となると思ふ。

両親の死因別と其當時の年齢別 (入國當時の調査に依る)

病名	性別		年齢	
	男	女	男	女
流行性感胃				
肺結核				
肺出血				
心臓病				
喘息				
計	三	三	三	三

病名	性別		年齢	
	男	女	男	女
肋膜炎				
大腸加答兒				
盲腸炎				
腸管閉塞				
卵巣手術				
産褥熱				
腎臓炎				
外傷				
其他				
計	三	三	三	三

(八) 家族の年齢構成  
 家族員の年齢と、家族員数の関係は次表の示めす如くである。



家族員の年齢構成

(入園當時の調査に依る)

家族員数	年齢														
	一歳	二歳	三歳	四歳	五歳	十歳迄	十一歳迄	十二歳迄	十三歳迄	十四歳迄	十五歳迄	十六歳迄	十七歳迄	七十一歳以上	計
一家一人	二														二
一家二人															二
一家三人															三
一家四人															四
一家五人															五
一家六人															六
一家七人															七
一家八人															八
一家九人															九
一家十人															十
一家十一人															十一
計	一三七	二二九	二六三	二五〇	三三六	一八四	二〇〇	九六	五七	一三四	一三九	六六	一九	〇・四	一〇〇
百・比	〇・七	二・四	二・六	二・五	三・六	一・八	二・〇	九・六	五・七	一三・四	一三・九	六・六	一・九	〇・四	一〇〇

例外あること勿論であるが、年齢十五才以上、六十才未満者を以て獨立自營の出来る労働能力ある者と見、これに對して十五才以上の者及び六十才以上の者を依存者と見て、前者と後者との割合を家族員數全體にたいする百分比に

よりて見ること次の如くである。

家族員数	總人員數	労働能力者百分比	依存者
一家二人家族	二	五〇・〇〇	五〇・〇〇
同 三人家族	一三	五八・九七	四一・一〇
一同四人家族	一八	五〇・〇〇	五〇・〇〇
一同五人家族	三一	四七・一四	五二・二六
一同六人家族	二一	四六・〇三	五三・九七
一同七人家族	二五	四〇・五七	五九・四二
一家八人家族	一三	五一・九二	四八・〇六
一家九人家族	九	五〇・六二	四九・三八
一家十人家族	二	四〇・〇〇	六〇・〇〇
一家十一人家族	三	四二・四二	五七・五七
計	一三七	四七・一〇	五二・七八

以上の如く家族人員の多寡に依りて相違あるは勿論であるが大體に於て労働能力のあるものと其れに依存するものとの割合は半々であるけれども、當歳より五歳までの兒童は常時兩親又は兩親に代るべきものの保育を必要とし家庭に於ける労働能力を削減するものである、この年齢に屬する兒童は全體で九七人であり總人員に對して一一・八七%に







百分比	就職人員数					
	一 人	二 人	三 人	四 人	五 人	計
九〇〇〇						
一〇〇〇						
一〇〇〇						
一〇〇〇						
一三〇〇以上						
計	九・三	三・〇	三・三	二・六	一・三	二・三
百分比	一・四	三・七	三・三	二・八	一・四	二・三
	100.0	110.5	107.0	100.0	100.0	100.0

収入概算と就職人員数 (一三七) (入国當時の調査に依る)

一ヶ月収入概算	就職人員数					
	一 人	二 人	三 人	四 人	五 人	計
一〇〇圓以下						
一〇〇圓						
二〇〇圓						
三〇〇圓						
四〇〇圓						
五〇〇圓						
六〇〇圓						
七〇〇圓						
計	二・二	一・一	一・一	一・一	一・一	二・二
百分比	二・九	一・二	一・二	一・二	一・二	二・九
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

百分比	家族数					
	一 人	二 人	三 人	四 人	五 人	計
八〇〇圓						
九〇〇圓						
一〇〇圓						
一〇〇圓						
一〇〇圓						
一〇〇圓						
一〇〇圓						
一〇〇圓						
計	三・三	一・六	一・一	一・一	一・一	三・三
百分比	六九・四	四九・三	三三・八	二二・七	一五・二	一〇〇・〇
	100.0	110.5	107.0	100.0	100.0	100.0

以上の表に依りて見ると一家収入月四十圓以下の家族十六、四十圓以上八十圓未満の家族七十三、八十圓以上百二十圓以下の家族二十、百二十圓以上の家族二十八となり、八十圓以上の収入ある家族は四十八にして家族總數に對し三五・一%となる、而して、次の表が示す如く家族収入の多い程家族人員が多く、就職者の數も多いが、家族員全體にたいする就職者の率は低いのである。

一家収入	家族數	一家三人以下ノ家族數	四人ノ家族及	五人ノ家族及	六人ノ家族及	七人ノ家族及	八人ノ家族及	十人以上
四十圓以下	三	八	三	二	一			
八十圓以下	六	六	八	二	一			
四十圓以上	三	八	三	二	一			
八十圓以上	六	六	八	二	一			











次に母（又は母に代はるべき保護者を加へる）の教育程度を見ると、昭和三年度入園児の母は、

無 學 者	二四	一八・三二%
尋常小學中退	七	五・三四%
尋 常 卒 業	五八	四四・二七%
高等小學中退及卒業	三五	二五・九五%
中等學校中退及卒業	六	四・五八%
中 學 以 上	一	〇・七六%
計	一三一	一〇〇・〇〇%

であつて、昭和二年度分比べて教育状況は良好であるが、尙父と比較すると著しく劣つて居るのを見る。

入園兒童の家族生活状況は以上述べた所によりて大體明らかになつたと思ふが、其れと同時に兒童の生活の環境特に其の衛生状態の一斑を暗示するものとして住宅の廣さを調ぶることは参考となることであろう。

(チ) 室 數

昭和三年度入園兒童の家庭は前述した様に全部で百三十七であるが、これ等の家庭が居住する家屋は次に示す様に最少一室、最大五室である。

昭和三年度	一室	三六	(二六・三%)
昭和二年度及び三年度	一室	九八	(三五・〇%)

二室	三八	(二七・七%)
三室	二三	(一六・八%)
四室	二〇	(一四・六%)
五室	二〇	(一四・六%)
計	一三七	(一〇〇・〇%)
二室	九六	(三四・二九%)
三室	四二	(一五・〇〇%)
四室	二四	(八・五七%)
五室	二〇	(七・一四%)
計	二八〇	(一〇〇・〇%)

となり、昭和三年度入園兒童家族の方が、居住家屋の状況は良好であるが、一室、二室に居住する家庭は合はせて半数以上に達してをる。

室數と居住人員との關係及び室數と疊數との關係は次表の示す通りである。

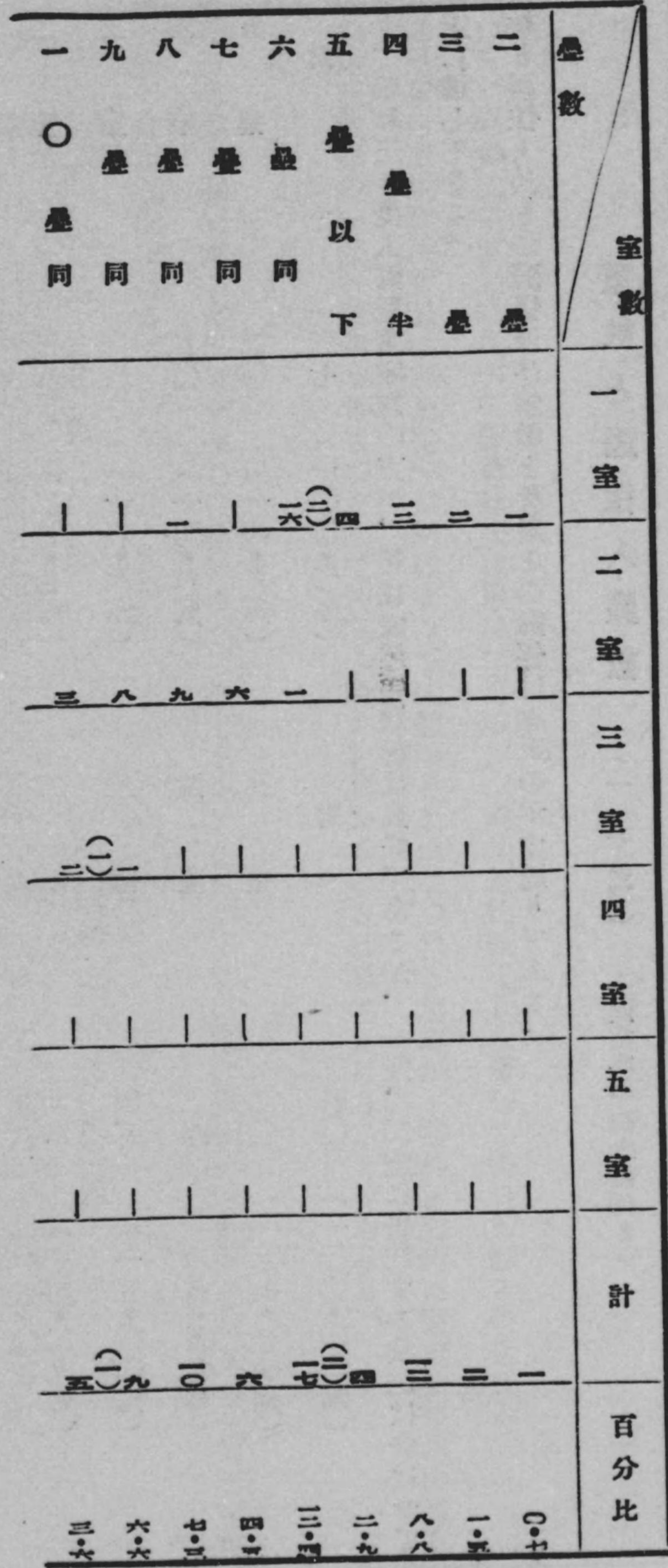
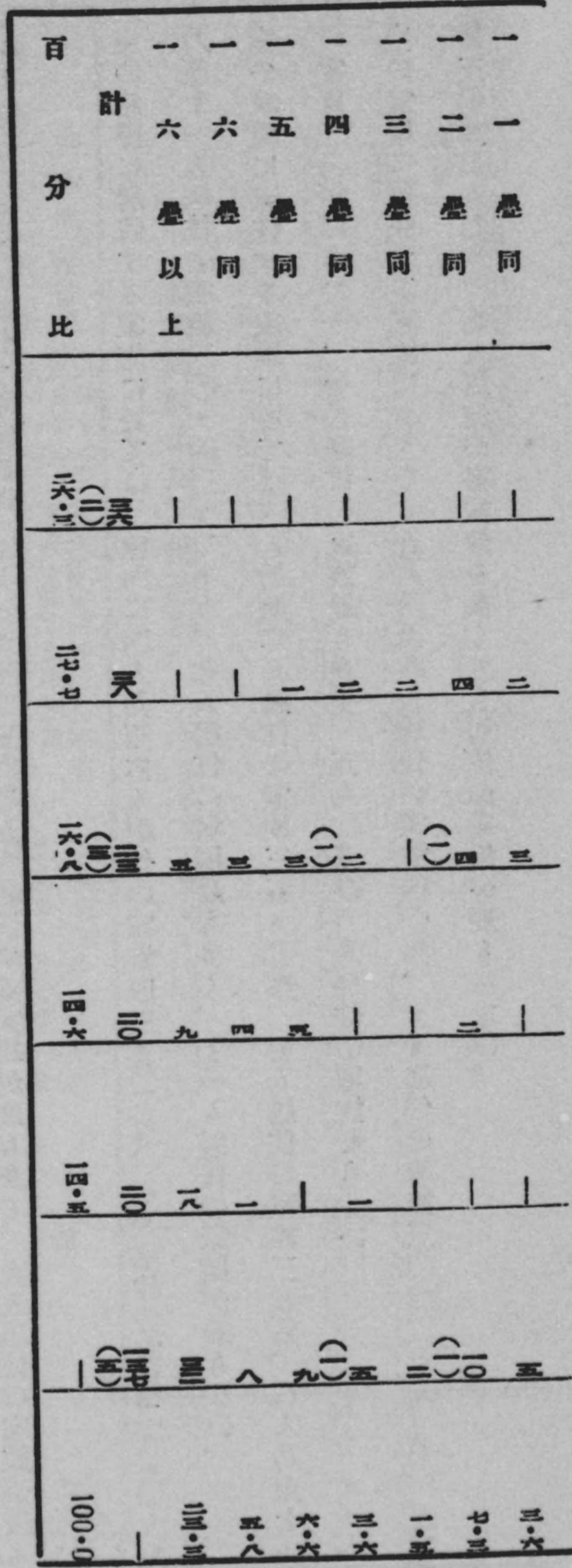
室數と居住人員數 (一三七世帯) (入園當時の調査に依る)

室數	人員數	二 人	三 人	四 人	五 人	六 人	七 人	八 人	九 人	十 人	十一人以上	計	百分比
一室	二	二										二	二六・三
二室	五		五									五	一六・八
三室	四		四									四	一四・六
四室	三		三									三	一四・六
五室	二		二									二	一四・六
計	一三七											一三七	一〇〇・〇
二室	九六											九六	三四・二九
三室	四二											四二	一五・〇〇
四室	二四											二四	八・五七
五室	二〇											二〇	七・一四
計	二八〇											二八〇	一〇〇・〇



同居の家庭	住居一室の家庭	家族数	室数総数	疊数総数	居住人員	一室當り疊数	一人當り住者
同 三	同 二	三	六	三	一	四	一
同 二	同 一	六	六	三	二	三	一
同 一	同 一	三	三	一	一	一	一
同 一	同 一	三	三	一	一	一	一
同 一	同 一	三	三	一	一	一	一
同 一	同 一	三	三	一	一	一	一
同 一	同 一	三	三	一	一	一	一
同 一	同 一	三	三	一	一	一	一
同 一	同 一	三	三	一	一	一	一

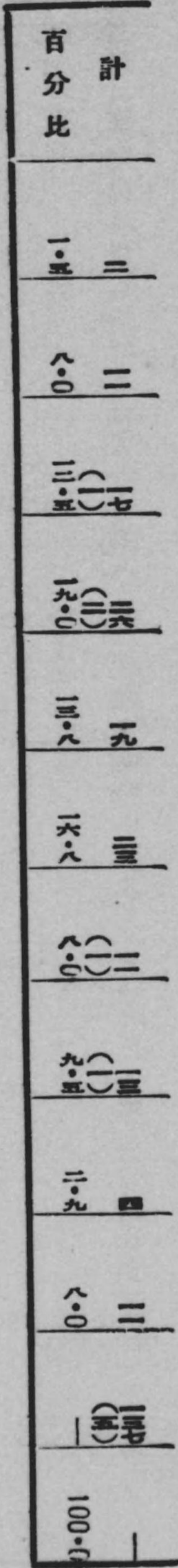
是れに依りて見ると、



室数と疊数

(一三七世帯)

(人國當時の調査に依る)









十人同	二	一	一	三	三
十一人同	三	二	一	三	五
計	〇・二七	〇・二二	〇・〇九	〇・二五	〇・二六弱

勿論前表に擧げたる家族員の健否は特に能力ある醫師の診断に俟ちたるものでもなく本會醫師の診査の結果でもなく唯入園兒童の家庭調査の際家族主又は主婦の口述を記録せるものによりて集計せるのであるから不健康と云ふのは全然素人の眼から見て明らかに病人と認めらるゝと云ふ程の意味である、故に詳細嚴密に調査すれば、其の數はまたく増すと見るべきであらうと思ふ。

今前表を昭和二年度入園兒童の家族員健否別と合せて見ると次の如くである。

家族員總數	不健康者數	家族員總數に對する不健康者の百分比
二人家族	一六	一
三人家族	九〇	一六・七五
四人家族	一五二	四五・五六
五人家族	三〇〇	四一・四五
六人家族	二五八	三三・六七
七人家族	三〇八	二九・八八
		二三・三八

八人家族	二四〇	五六	二三・三三
九人家族	一七一	三八	二二・二二
十人家族	五〇	一〇	二〇・〇〇
十一人家族	三三	五	一五・一五
計	一、六一八	四七四	二九・二九

即ち總體に就ては、二九・二九%即ち約三分の一は不健康者であり家族數少き家庭程、不健康者比率は高い率を示めしてをる、此のうちには學園に入園せる兒童を健康ならざるものとして加算してをるのであるから學園入園兒昭和二年度一四七人、昭和三年度一四二人、計二八九人を取り去りて見ると、入園兒以外家族人員一、三二九人、中不健康なるもの一八五人、即ち學園入園兒童以外の家族員の二三・一六%は身體健康ならざるものと云ふことが出来る。



### 入園當時に於ける兒童の身體狀況

昭和三年度學園に入園せる兒童の身體狀況は昭和二年度の分と等しく、男女別年齢別を基準として、各種の方面から測定調査をなし身長、體重、胸圍、發育概評、營養に於ては全國兒童平均値、東京市兒童平均値、千葉縣長生郡兒童平均値、昭和二年度學園入園兒童平均値を比較對象として摘録する、其他の項目に就ては他に適當に比較すべき資料がなきたために、僅かに昭和二年度の調査と比較したに過ぎない、勿論、學園に入園する兒童の身體狀況との比較對象としては兒童居住の地區と同一地區に於て、生活環境を殆んど同ふせる兒童の身體狀況を診査して其の結果を撰ぶべきものと思考すれども遺憾乍ら本年度に於てはこれを實現することが出来なかつた。

身長、體重、胸圍、座高

身長、體重、胸圍、座高の測定の結果は次に示めす通りである。

### 身長 (入園時計測) (單位センチメートル)

男兒

年齢	員數	平均	範	全	東京市	長生郡	昭和二年度
七	六	108.4	111.1—109.2	107.0	109.6	107.8	—
八	六	111.3	118.2—107.2	113.8	114.6	113.4	111.1
九	九	117.2	123.3—109.3	117.8	119.4	118.2	116.1
一〇	六	110.4	118.1—112.8	113.3	114.3	113.4	112.4
一一	三	113.7	113.5—114.0	112.8	112.9	112.1	110.2
一二	二	112.0	110.7—113.9	111.1	112.7	111.2	112.1
一三	九	112.9	111.2—117.0	112.5	112.7	112.0	112.1
一四	三	116.1	116.6—115.9	111.5	112.8	111.2	112.1
計	七						

年齢	員數	平均	範	全	東京市	長生郡	昭和二年度
七	三	108.1	108.7—104.8	106.9	107.3	108.2	—
八	一	102.2	102.9—102.9	111.6	111.3	111.0	110.0
九	10	112.4	116.8—109.0	112.3	112.1	112.2	111.2



計	一四	一三	一二	一一	一〇
容	一	三	二	二	三
平均	—	一三三・九	一三九・一	一四四・九	一三三・八
範圍	—	一三六・四—一三三・五	一三六・八—一三七・四	一三三・〇—一三二・六	一三三・八—一四〇・六
全國	一四一・五	一三六・二	一三一・一	一三五・七	一三〇・九
東京市	一四二・五	一三九・一	一三四・四	一三八・七	一三三・二
長生郡	一四二・二	一三七・五	一三一・九	一三六・五	一三一・五
昭和二年度	—	—	—	—	一三二・一

備考 全國昭和二年度、東京市昭和三年度

長生郡 昭和三年度兒童身體檢査成績  
 年齢は入園せる月日に於て滿六年一日以上、滿七年迄の者を七年とし其他は之に準ず。前表と相違せるところあるは、其の算定方法を異にせるためである。  
 入園兒童は男七八名女六四名であるが、一一年男一名は體重を除く諸種計測値を缺く。

體重 (入園時計測) (單位キログラム)

年令	員數	平均	範圍	全國	東京市	長生郡	昭和二年度
八	六	一七・六六	一八・〇〇—一四・七五	一七・八	一八・〇	一九・六	—
七	六	一七・五九	二二・二一—一四・四三	一九・六	一九・八	一〇・〇	一七・五

年令	員數	平均	範圍	全國	東京市	長生郡	昭和二年度
計	一四	—	—	—	—	—	—
九	九	一〇・八四	一三・一四—一九・五〇	一〇・〇	一〇・九	一〇・四	一〇・七
一〇	三	一七・四〇	一七・八—二五・七四	一七・七	一七・七	一七・三	一七・七
一一	六	二二・六〇	二二・八六—二九・〇〇	二二・六	二二・九	二四・〇	二〇・四
一二	二	二四・九	二四・三—二七・五〇	二六・〇	二六・一	二六・三	二二・三
一三	一	二七・四六	二七・四—二九・五〇	二八・三	二八・九	二八・七	二四・〇〇
一四	三	三〇・八四	三〇・一—三三・一八	三三・〇	三三・四	三三・六	二八・七七
計	一四	—	—	—	—	—	—
七	三	一五・四一	一五・九—二四・六五	一七・二	一七・三	一七・六	—
八	一	一七・一六	一七・一—一七・一六	一八・九	一九・一	一九・四	一六・九四
九	一〇	一七・七九	二二・一〇—二六・一四	二〇・八	二二・二	二二・五	一七・四三
一〇	二	二二・八	二六・三—二六・〇〇	二三・〇	二三・三	二三・五	一九・九五
一一	二	二三・八三	二七・三〇—二八・三三	二五・二	二六・〇	二六・二	二二・七〇
一二	二	二五・三六	二九・八三—三〇・五	二八・二	二九・六	二九・五	二四・三九
一三	三	二七・六八	二九・五〇—二九・五	三三・六	三三・一	三三・四	二四・三九
計	一四	—	—	—	—	—	—
七	三	一五・四一	一五・九—二四・六五	一七・二	一七・三	一七・六	—
八	一	一七・一六	一七・一—一七・一六	一八・九	一九・一	一九・四	一六・九四
九	一〇	一七・七九	二二・一〇—二六・一四	二〇・八	二二・二	二二・五	一七・四三
一〇	二	二二・八	二六・三—二六・〇〇	二三・〇	二三・三	二三・五	一九・九五
一一	二	二三・八三	二七・三〇—二八・三三	二五・二	二六・〇	二六・二	二二・七〇
一二	二	二五・三六	二九・八三—三〇・五	二八・二	二九・六	二九・五	二四・三九
一三	三	二七・六八	二九・五〇—二九・五	三三・六	三三・一	三三・四	二四・三九
計	一四	—	—	—	—	—	—
七	三	一五・四一	一五・九—二四・六五	一七・二	一七・三	一七・六	—
八	一	一七・一六	一七・一—一七・一六	一八・九	一九・一	一九・四	一六・九四
九	一〇	一七・七九	二二・一〇—二六・一四	二〇・八	二二・二	二二・五	一七・四三
一〇	二	二二・八	二六・三—二六・〇〇	二三・〇	二三・三	二三・五	一九・九五
一一	二	二三・八三	二七・三〇—二八・三三	二五・二	二六・〇	二六・二	二二・七〇
一二	二	二五・三六	二九・八三—三〇・五	二八・二	二九・六	二九・五	二四・三九
一三	三	二七・六八	二九・五〇—二九・五	三三・六	三三・一	三三・四	二四・三九
計	一四	—	—	—	—	—	—
七	三	一五・四一	一五・九—二四・六五	一七・二	一七・三	一七・六	—
八	一	一七・一六	一七・一—一七・一六	一八・九	一九・一	一九・四	一六・九四
九	一〇	一七・七九	二二・一〇—二六・一四	二〇・八	二二・二	二二・五	一七・四三
一〇	二	二二・八	二六・三—二六・〇〇	二三・〇	二三・三	二三・五	一九・九五
一一	二	二三・八三	二七・三〇—二八・三三	二五・二	二六・〇	二六・二	二二・七〇
一二	二	二五・三六	二九・八三—三〇・五	二八・二	二九・六	二九・五	二四・三九
一三	三	二七・六八	二九・五〇—二九・五	三三・六	三三・一	三三・四	二四・三九
計	一四	—	—	—	—	—	—
七	三	一五・四一	一五・九—二四・六五	一七・二	一七・三	一七・六	—
八	一	一七・一六	一七・一—一七・一六	一八・九	一九・一	一九・四	一六・九四
九	一〇	一七・七九	二二・一〇—二六・一四	二〇・八	二二・二	二二・五	一七・四三
一〇	二	二二・八	二六・三—二六・〇〇	二三・〇	二三・三	二三・五	一九・九五
一一	二	二三・八三	二七・三〇—二八・三三	二五・二	二六・〇	二六・二	二二・七〇
一二	二	二五・三六	二九・八三—三〇・五	二八・二	二九・六	二九・五	二四・三九
一三	三	二七・六八	二九・五〇—二九・五	三三・六	三三・一	三三・四	二四・三九



備考 身長の項と同じ。

胸圍 (入園時計測) (單位センチメートル)

年令	員數	平均	範圍	全國	東京市	長生郡	昭和二年度
七	六	五四・一	五七・七—五三・二	五四・一	五三・九	五四・六	—
八	六	五五・七	五八・五—五二・〇	五五・一	五五・八	五六・六	五五・五
九	六	五五・三	五九・八—五〇・三	五八・一	五七・四	五八・六	五八・四
〇	六	五七・九	五八・五—五七・〇	六〇・一	五九・二	六〇・五	五七・八
一	三	五九・四	六三・八—五三・〇	六〇・九	六〇・九	六二・六	五九・七
二	二	六一・二	六七・七—五八・〇	六四・〇	六三・一	六四・一	六〇・四
三	九	六三・〇	六九・八—五九・四	六五・九	六四・八	六六・一	六三・四
四	七	六六・六	六八・二—六四・二	六九・三	六八・二	六九・七	六三・八
計	七三	—	—	—	—	—	—
年令	七	平均	範圍	全國	東京市	長生郡	昭和二年度
員數	三	四九・五	五三・〇—四七・〇	五三・五	五二・〇	五三・一	—

八	一	五二・五	五二・五—五二・五	五四・二	五三・七	五四・三	五三・八
九	二〇	五三・三	五九・〇—五〇・二	五六・〇	五五・三	五六・八	五四・六
〇	三二	五五・五	六三・二—五〇・七	五八・六	五七・一	五八・九	五七・一
一	二二	五七・五	六三・三—四八・九	五九・八	五九・三	六〇・九	五七・五
二	二五	六〇・四	六四・三—五九・九	六三・二	六二・二	六三・九	五九・八
三	三	六二・一	六六・六—五九・八	六四・八	六四・八	六六・五	五九・七
計	一四	—	—	六八・五	六九・一	六九・七	六〇・〇

備考 身長の項と同じ。

坐高 (入園時計測) (單位センチメートル)

年令	員數	平均	範圍	東京市	昭和二年度
七	六	六三・〇	六八・〇—六三・五	六三・四	—
八	六	六三・〇	六〇・二—六五・九	六五・八	六三・四
九	六	六六・七	五九・二—七三・八	六七・二	六七・二
〇	六	六九・一	六八・二—七二・八	六九・五	六六・四
計	一〇九	—	—	—	—

備考 身長の項と同じ。



年令	員数	平均	範囲	京都市	昭和二年度
計	一四	七三・三	七四・三—七五・九	七三・九	七五・四
一	二	七二・二	六九・六—七三・三	七二・二	六九・五
二	三	七〇・五	六五・一—七六・一	七〇・〇	六八・六

年令	員数	平均	範囲	京都市	昭和二年度
計	一四	六二・五	六〇・六—六一・九	六三・〇	—
七	三	六一・五	六一・五—六一・五	六一・四	六一・九
八	一	六二・五	六二・〇—六三・〇	六二・一	六四・一
九	〇	六三・三	六二・〇—六三・六	六三・一	六六・三
一〇	二	六八・二	六五・一—七三・五	六九・一	六七・四
一一	二	六九・二	六六・一—七三・一	七一・五	六七・四
一二	二	七一・四	六八・一—七三・一	七三・五	七一・五
一三	三	七四・一	七三・五—七五・〇	七六・四	七一・五
一四	四	—	—	七六・五	七〇・三

三八

(京都市とは豊田順爾氏、京都市室町尋常高等小學校に於ける計測値)  
 身長、體重、胸圍は身體狀況を知るに最も重要であるから、繁雜を忍んで、今少しく以上の表を敷衍することゝする前掲の表によりて、示めす所に於て、東京市兒童の平均値を100として、全國兒童平均値、昭和三年度學園入園兒平均値、同二年度入園兒平均値、千葉縣長生郡兒童平均價の數値を示めすと次の如くである。

東 京 市	一、年齢七歳の男兒			一、年齢八歳の男兒		
	身長	體重	胸圍	身長	體重	胸圍
東 京 市	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
全 國	九八・六三	九八・八八	100.00	九六・〇〇	九八・九九	100.00
昭和三年度入園兒	九六・六三	九三・六六	100.00	九七・二九	八八・八四	九八・八二
昭和二年度入園兒	九六・三三	九三・六六	101.00	九七・二二	八九・五九	九八・〇六
長 生 郡	九六・三三	100.00	101.11	九六・三三	100.00	101.31

東 京 市	一、年齢九歳の男兒			一、年齢十歳の男兒		
	身長	體重	胸圍	身長	體重	胸圍
東 京 市	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
全 國	九八・六九	100.00	101.11	九七・六六	100.00	101.00



昭和三年度入園児	九八・六	八九・四〇	九六・七	九四・五	八五・一〇	九四・六
昭和二年度入園児	九七・三	九三・四六	一〇一・四	九八・七	九八・七〇	一〇一・三
長生郡	九八・七四	一〇〇・〇三	一〇三・四	九八・七一	一〇一・四九	一〇三・七

一、年齢十一歳の男児		身長	體重	胸圍	一、年齢十二歳の男児		身長	體重	胸圍
東京市	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇
昭和三年度入園児	九七・三	九一・九二	九七・四	九六・四九	八四・三九	九六・九九	九七・三〇	九六・九九	九七・三〇
昭和二年度入園児	九三・六	八五・三	九八・〇一	九三・七	八二・七〇	九三・七三	九三・七三	九三・七三	九三・七三
全 國	九八・七	九八・六	一〇一・六	九八・〇六	九七・八六	一〇一・四三	一〇一・四三	一〇一・四三	一〇一・四三
長 生 郡	九八・三	一〇一・〇〇	一〇三・九	九八・五	九八・八九	一〇三・六九	一〇三・六九	一〇三・六九	一〇三・六九

一、年齢十三歳の男児		身長	體重	胸圍	一、年齢十四歳の男児		身長	體重	胸圍
東京市	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇
昭和三年度入園児	九七・四	八七・五	九七・三	九七・三	九四・六	八五・六	九七・六	九七・六	九七・六
昭和二年度入園児	九八・八	九一・六	九八・三	九八・三	九三・九	八六・五	九三・五	九三・五	九三・五
全 國	九八・四〇	九八・七	一〇一・九	九八・三	九八・三	一〇一・六	九七・四	九七・四	九七・四

長 生 郡	九八・二	一〇〇・一六	一〇三・六	九八・三	九八・三	一〇三・〇八
-------	------	--------	-------	------	------	--------

一、年齢七歳の女児		身長	體重	胸圍	一、年齢八歳の女児		身長	體重	胸圍
東京市	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇
昭和三年度入園児	九七・〇	八九・八	九七・一	九六・九	八八・八	九七・〇	九七・〇	九七・〇	九七・〇
昭和二年度入園児	九八・七〇	九八・四	九八・七	九八・七	八八・六	九八・七	九八・七	九八・七	九八・七
全 國	九八・七〇	九八・四	一〇〇・六	九八・四	九八・九	一〇〇・九	一〇〇・九	一〇〇・九	一〇〇・九
長 生 郡	九八・三	一〇〇・八七	一〇一・九	九八・七	一〇一・九	一〇四・四	一〇四・四	一〇四・四	一〇四・四

一、年齢九歳の女児		身長	體重	胸圍	一、年齢十歳の女児		身長	體重	胸圍
東京市	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇
昭和三年度入園児	九七・四	八三・三	九六・八	九六・八	九二・七	九七・〇	九七・〇	九七・〇	九七・〇
昭和二年度入園児	九三・〇	八二・七	九八・七	九八・七	八五・六	九八・三	九八・三	九八・三	九八・三
全 國	九八・九	九八・三	一〇一・七	九八・三	九八・三	一〇一・七	一〇一・七	一〇一・七	一〇一・七
長 生 郡	九四・七	一〇〇・三	一〇三・七	九八・六	一〇一・八	一〇三・六	一〇三・六	一〇三・六	一〇三・六



	一、年齢十一歳の女兒			一、年齢十二歳の女兒		
	身長	體重	胸圍	身長	體重	胸圍
東京市	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
昭和三年度入園兒	97.50	87.81	96.96	96.06	85.30	97.11
昭和二年度入園兒	96.94	83.46	96.47	95.16	82.40	96.24
全国	97.68	86.92	96.84	95.54	85.30	96.00
長生郡	96.22	89.00	101.19	97.54	96.51	101.18

	一、年齢十三歳の女兒		
	身長	體重	胸圍
東京市	100.00	100.00	100.00
昭和三年度入園兒	97.56	83.62	95.83
昭和二年度入園兒	97.84	78.61	92.13
全国	97.96	89.84	100.00
長生郡	96.06	101.54	101.93

以上の如く、身長、體重、胸圍各方面に於て、一宮學園入園兒童は各年齢に於て他と劣つて居るが、體重に於て其甚しきを見るのである、而して試みに、身長、體重、胸圍に就て昭和三年度入園兒、全國兒童、東京市兒童、千葉縣

長生郡兒童に於ける、年齢の増加に伴ふ、増加状態を系数であらして見ると次の如くであり、増加率に於ては其る變化あるをみとめない、従つて學園に入園する兒童の體格は殆んど、弱小状態であると云ふことが出来る。

身長 (男)	昭和三年度一宮學園兒				身長 (女)	昭和三年入園兒			
	七歳	八歳	九歳	十歳		七歳	八歳	九歳	十歳
100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
104.19	106.82	107.04	107.04	104.77	104.04	104.04	104.04	104.04	104.04
110.74	112.04	112.04	112.04	109.33	109.33	109.33	109.33	109.33	109.33
115.74	117.04	117.04	117.04	115.04	115.04	115.04	115.04	115.04	115.04
118.81	121.04	121.04	121.04	118.81	118.81	118.81	118.81	118.81	118.81
123.92	125.04	125.04	125.04	123.92	123.92	123.92	123.92	123.92	123.92
126.56	129.04	129.04	129.04	127.00	127.00	127.00	127.00	127.00	127.00
131.64	133.04	133.04	133.04	131.64	131.64	131.64	131.64	131.64	131.64
136.74	137.04	137.04	137.04	136.74	136.74	136.74	136.74	136.74	136.74
141.84	141.04	141.04	141.04	141.84	141.84	141.84	141.84	141.84	141.84
146.94	145.04	145.04	145.04	146.94	146.94	146.94	146.94	146.94	146.94
152.04	149.04	149.04	149.04	152.04	152.04	152.04	152.04	152.04	152.04
157.14	153.04	153.04	153.04	157.14	157.14	157.14	157.14	157.14	157.14
162.24	157.04	157.04	157.04	162.24	162.24	162.24	162.24	162.24	162.24
167.34	161.04	161.04	161.04	167.34	167.34	167.34	167.34	167.34	167.34
172.44	165.04	165.04	165.04	172.44	172.44	172.44	172.44	172.44	172.44
177.54	169.04	169.04	169.04	177.54	177.54	177.54	177.54	177.54	177.54
182.64	173.04	173.04	173.04	182.64	182.64	182.64	182.64	182.64	182.64
187.74	177.04	177.04	177.04	187.74	187.74	187.74	187.74	187.74	187.74
192.84	181.04	181.04	181.04	192.84	192.84	192.84	192.84	192.84	192.84
197.94	185.04	185.04	185.04	197.94	197.94	197.94	197.94	197.94	197.94
203.04	189.04	189.04	189.04	203.04	203.04	203.04	203.04	203.04	203.04
208.14	193.04	193.04	193.04	208.14	208.14	208.14	208.14	208.14	208.14
213.24	197.04	197.04	197.04	213.24	213.24	213.24	213.24	213.24	213.24
218.34	201.04	201.04	201.04	218.34	218.34	218.34	218.34	218.34	218.34
223.44	205.04	205.04	205.04	223.44	223.44	223.44	223.44	223.44	223.44
228.54	209.04	209.04	209.04	228.54	228.54	228.54	228.54	228.54	228.54
233.64	213.04	213.04	213.04	233.64	233.64	233.64	233.64	233.64	233.64
238.74	217.04	217.04	217.04	238.74	238.74	238.74	238.74	238.74	238.74
243.84	221.04	221.04	221.04	243.84	243.84	243.84	243.84	243.84	243.84
248.94	225.04	225.04	225.04	248.94	248.94	248.94	248.94	248.94	248.94
254.04	229.04	229.04	229.04	254.04	254.04	254.04	254.04	254.04	254.04
259.14	233.04	233.04	233.04	259.14	259.14	259.14	259.14	259.14	259.14
264.24	237.04	237.04	237.04	264.24	264.24	264.24	264.24	264.24	264.24
269.34	241.04	241.04	241.04	269.34	269.34	269.34	269.34	269.34	269.34
274.44	245.04	245.04	245.04	274.44	274.44	274.44	274.44	274.44	274.44
279.54	249.04	249.04	249.04	279.54	279.54	279.54	279.54	279.54	279.54
284.64	253.04	253.04	253.04	284.64	284.64	284.64	284.64	284.64	284.64
289.74	257.04	257.04	257.04	289.74	289.74	289.74	289.74	289.74	289.74
294.84	261.04	261.04	261.04	294.84	294.84	294.84	294.84	294.84	294.84
300.00	265.04	265.04	265.04	300.00	300.00	300.00	300.00	300.00	300.00
305.00	269.04	269.04	269.04	305.00	305.00	305.00	305.00	305.00	305.00
310.00	273.04	273.04	273.04	310.00	310.00	310.00	310.00	310.00	310.00
315.00	277.04	277.04	277.04	315.00	315.00	315.00	315.00	315.00	315.00
320.00	281.04	281.04	281.04	320.00	320.00	320.00	320.00	320.00	320.00
325.00	285.04	285.04	285.04	325.00	325.00	325.00	325.00	325.00	325.00
330.00	289.04	289.04	289.04	330.00	330.00	330.00	330.00	330.00	330.00
335.00	293.04	293.04	293.04	335.00	335.00	335.00	335.00	335.00	335.00
340.00	297.04	297.04	297.04	340.00	340.00	340.00	340.00	340.00	340.00
345.00	301.04	301.04	301.04	345.00	345.00	345.00	345.00	345.00	345.00
350.00	305.04	305.04	305.04	350.00	350.00	350.00	350.00	350.00	350.00
355.00	309.04	309.04	309.04	355.00	355.00	355.00	355.00	355.00	355.00
360.00	313.04	313.04	313.04	360.00	360.00	360.00	360.00	360.00	360.00
365.00	317.04	317.04	317.04	365.00	365.00	365.00	365.00	365.00	365.00
370.00	321.04	321.04	321.04	370.00	370.00	370.00	370.00	370.00	370.00
375.00	325.04	325.04	325.04	375.00	375.00	375.00	375.00	375.00	375.00
380.00	329.04	329.04	329.04	380.00	380.00	380.00	380.00	380.00	380.00
385.00	333.04	333.04	333.04	385.00	385.00	385.00	385.00	385.00	385.00
390.00	337.04	337.04	337.04	390.00	390.00	390.00	390.00	390.00	390.00
395.00	341.04	341.04	341.04	395.00	395.00	395.00	395.00	395.00	395.00
400.00	345.04	345.04	345.04	400.00	400.00	400.00	400.00	400.00	400.00
405.00	349.04	349.04	349.04	405.00	405.00	405.00	405.00	405.00	405.00
410.00	353.04	353.04	353.04	410.00	410.00	410.00	410.00	410.00	410.00
415.00	357.04	357.04	357.04	415.00	415.00	415.00	415.00	415.00	415.00
420.00	361.04	361.04	361.04	420.00	420.00	420.00	420.00	420.00	420.00
425.00	365.04	365.04	365.04	425.00	425.00	425.00	425.00	425.00	425.00
430.00	369.04	369.04	369.04	430.00	430.00	430.00	430.00	430.00	430.00
435.00	373.04	373.04	373.04	435.00	435.00	435.00	435.00	435.00	435.00
440.00	377.04	377.04	377.04	440.00	440.00	440.00	440.00	440.00	440.00
445.00	381.04	381.04	381.04	445.00	445.00	445.00	445.00	445.00	445.00
450.00	385.04	385.04	385.04	450.00	450.00	450.00	450.00	450.00	450.00
455.00	389.04	389.04	389.04	455.00	455.00	455.00	455.00	455.00	455.00
460.00	393.04	393.04	393.04	460.00	460.00	460.00	460.00	460.00	460.00
465.00	397.04	397.04	397.04	465.00	465.00	465.00	465.00	465.00	465.00
470.00	401.04	401.04	401.04	470.00	470.00	470.00	470.00	470.00	470.00
475.00	405.04	405.04	405.04	475.00	475.00	475.00	475.00	475.00	475.00
480.00	409.04	409.04	409.04	480.00	480.00	480.00	480.00	480.00	480.00
485.00	413.04	413.04	413.04	485.00	485.00	485.00	485.00	485.00	485.00
490.00	417.04	417.04	417.04	490.00	490.00	490.00	490.00	490.00	490.00
495.00	421.04	421.04	421.04	495.00	495.00	495.00	495.00	495.00	495.00
500.00	425.04	425.04	425.04	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00
505.00	429.04	429.04	429.04	505.00	505.00	505.00	505.00	505.00	505.00
510.00	433.04	433.04	433.04	510.00	510.00	510.00	510.00	510.00	510.00
515.00	437.04	437.04	437.04	515.00	515.00	515.00	515.00	515.00	515.00
520.00	441.04	441.04	441.04	520.00	520.00	520.00	520.00	520.00	520.00
525.00	445.04	445.04	445.04	525.00	525.00	525.00	525.00	525.00	525.00
530.00	449.04	449.04	449.04	530.00	530.00	530.00			



胸圍	(男)				(女)			
	昭和三年 度入園兒	全國平均	東京市 平均	長生郡	昭和三年 度入園兒	全國平均	東京市 平均	長生郡
八歳	104.3	110.1	110.0	110.5	110.7	109.8	110.2	111.6
九歳	112.6	121.9	120.8	120.9	122.4	120.9	123.2	123.2
十歳	126.2	132.4	133.7	133.3	136.7	135.4	136.6	135.9
十一歳	143.9	146.7	146.0	146.8	148.0	146.5	146.9	147.5
十二歳	163.7	166.0	166.5	166.2	163.9	163.9	163.1	167.1
十三歳	183.6	184.0	174.4	173.8	179.3	177.9	179.3	182.6
十四歳	213.1	216.3	199.4	197.0	217.6	217.9	212.3	216.1
七歳	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
八歳	103.5	105.7	102.3	103.7	104.0	103.2	103.7	105.3
九歳	107.3	109.4	107.9	107.0	107.6	106.7	106.5	107.5
十歳	111.2	111.0	109.8	110.7	111.3	110.4	109.8	109.1
十一歳	116.0	114.4	113.9	114.2	116.6	115.9	114.0	114.3
十二歳	123.2	121.9	120.7	121.5	123.3	121.8	121.6	120.0
十三歳	132.4	131.8	130.3	131.3	133.5	132.4	131.6	130.0
十四歳	152.1	151.9	149.5	149.9	153.5	152.4	149.6	148.5

生高、生高は比較すべき材料を有せざるか故に僅に昭和二年度の分と京都市室町尋常高等小學校に於て調査せるものとを比較し得るに過ぎない、今京都市調査を一〇〇とすれば、學園兒童の分は次の如くである。

年	胸圍	京都市の分	昭和三年度入園兒	昭和二年度
七歳	女男	100	97.5	101.2
八歳	女男	100	99.1	103.6
九歳	女男	100	97.6	101.0
一〇歳	女男	100	99.4	103.0
一歳	女男	100	98.9	102.7
一歳	女男	100	99.2	102.6
一歳	女男	100	98.7	102.5
一歳	女男	100	99.3	102.4
一歳	女男	100	98.9	102.3
一歳	女男	100	99.4	102.2
一歳	女男	100	98.7	102.1
一歳	女男	100	99.2	102.0
一歳	女男	100	98.9	101.9
一歳	女男	100	99.4	101.8
一歳	女男	100	98.7	101.7
一歳	女男	100	99.2	101.6
一歳	女男	100	98.9	101.5
一歳	女男	100	99.4	101.4
一歳	女男	100	98.7	101.3
一歳	女男	100	99.2	101.2
一歳	女男	100	98.9	101.1
一歳	女男	100	99.4	101.0
一歳	女男	100	98.7	100.9
一歳	女男	100	99.2	100.8
一歳	女男	100	98.9	100.7
一歳	女男	100	99.4	100.6
一歳	女男	100	98.7	100.5
一歳	女男	100	99.2	100.4
一歳	女男	100	98.9	100.3
一歳	女男	100	99.4	100.2
一歳	女男	100	98.7	100.1
一歳	女男	100	99.2	100.0
一歳	女男	100	98.9	99.9
一歳	女男	100	99.4	99.8
一歳	女男	100	98.7	99.7
一歳	女男	100	99.2	99.6
一歳	女男	100	98.9	99.5
一歳	女男	100	99.4	99.4
一歳	女男	100	98.7	99.3
一歳	女男	100	99.2	99.2
一歳	女男	100	98.9	99.1
一歳	女男	100	99.4	99.0
一歳	女男	100	98.7	98.9
一歳	女男	100	99.2	98.8
一歳	女男	100	98.9	98.7
一歳	女男	100	99.4	98.6
一歳	女男	100	98.7	98.5
一歳	女男	100	99.2	98.4
一歳	女男	100	98.9	98.3
一歳	女男	100	99.4	98.2
一歳	女男	100	98.7	98.1
一歳	女男	100	99.2	98.0
一歳	女男	100	98.9	97.9
一歳	女男	100	99.4	97.8
一歳	女男	100	98.7	97.7
一歳	女男	100	99.2	97.6
一歳	女男	100	98.9	97.5
一歳	女男	100	99.4	97.4
一歳	女男	100	98.7	97.3
一歳	女男	100	99.2	97.2
一歳	女男	100	98.9	97.1
一歳	女男	100	99.4	97.0
一歳	女男	100	98.7	96.9
一歳	女男	100	99.2	96.8
一歳	女男	100	98.9	96.7
一歳	女男	100	99.4	96.6
一歳	女男	100	98.7	96.5
一歳	女男	100	99.2	96.4
一歳	女男	100	98.9	96.3
一歳	女男	100	99.4	96.2
一歳	女男	100	98.7	96.1
一歳	女男	100	99.2	96.0
一歳	女男	100	98.9	95.9
一歳	女男	100	99.4	95.8
一歳	女男	100	98.7	95.7
一歳	女男	100	99.2	95.6
一歳	女男	100	98.9	95.5
一歳	女男	100	99.4	95.4
一歳	女男	100	98.7	95.3
一歳	女男	100	99.2	95.2
一歳	女男	100	98.9	95.1
一歳	女男	100	99.4	95.0
一歳	女男	100	98.7	94.9
一歳	女男	100	99.2	94.8
一歳	女男	100	98.9	94.7
一歳	女男	100	99.4	94.6
一歳	女男	100	98.7	94.5
一歳	女男	100	99.2	94.4
一歳	女男	100	98.9	94.3
一歳	女男	100	99.4	94.2
一歳	女男	100	98.7	94.1
一歳	女男	100	99.2	94.0
一歳	女男	100	98.9	93.9
一歳	女男	100	99.4	93.8
一歳	女男	100	98.7	93.7
一歳	女男	100	99.2	93.6
一歳	女男	100	98.9	93.5
一歳	女男	100	99.4	93.4
一歳	女男	100	98.7	93.3
一歳	女男	100	99.2	93.2
一歳	女男	100	98.9	93.1
一歳	女男	100	99.4	93.0
一歳	女男	100	98.7	92.9
一歳	女男	100	99.2	92.8
一歳	女男	100	98.9	92.7
一歳	女男	100	99.4	92.6
一歳	女男	100	98.7	92.5
一歳	女男	100	99.2	92.4
一歳	女男	100	98.9	92.3
一歳	女男	100	99.4	92.2
一歳	女男	100	98.7	92.1
一歳	女男	100	99.2	92.0
一歳	女男	100	98.9	91.9
一歳	女男	100	99.4	91.8
一歳	女男	100	98.7	91.7
一歳	女男	100	99.2	91.6
一歳	女男	100	98.9	91.5
一歳	女男	100	99.4	91.4
一歳	女男	100	98.7	91.3
一歳	女男	100	99.2	91.2
一歳	女男	100	98.9	91.1
一歳	女男	100	99.4	91.0
一歳	女男	100	98.7	90.9
一歳	女男	100	99.2	90.8
一歳	女男	100	98.9	90.7
一歳	女男	100	99.4	90.6
一歳	女男	100	98.7	90.5
一歳	女男	100	99.2	90.4
一歳	女男	100	98.9	90.3
一歳	女男	100	99.4	90.2
一歳	女男	100	98.7	90.1
一歳	女男	100	99.2	90.0
一歳	女男	100	98.9	89.9
一歳	女男	100	99.4	89.8
一歳	女男	100	98.7	89.7
一歳	女男	100	99.2	89.6
一歳	女男	100	98.9	89.5
一歳	女男	100	99.4	89.4
一歳	女男	100	98.7	89.3
一歳	女男	100	99.2	89.2
一歳	女男	100	98.9	89.1
一歳	女男	100	99.4	89.0
一歳	女男	100	98.7	88.9
一歳	女男	100	99.2	88.8
一歳	女男	100	98.9	88.7
一歳	女男	100	99.4	88.6
一歳	女男	100	98.7	88.5
一歳	女男	100	99.2	88.4
一歳	女男	100	98.9	88.3
一歳	女男	100	99.4	88.2
一歳	女男	100	98.7	88.1
一歳	女男	100	99.2	88.0
一歳	女男	100	98.9	87.9
一歳	女男	100	99.4	87.8
一歳	女男	100	98.7	87.7
一歳	女男	100	99.2	87.6
一歳	女男	100	98.9	87.5
一歳	女男	100	99.4	87.4
一歳	女男	100	98.7	87.3
一歳	女男	100	99.2	87.2
一歳	女男	100	98.9	87.1
一歳	女男	100	99.4	87.0
一歳	女男	100	98.7	86.9
一歳	女男	100	99.2	86.8
一歳	女男	100	98.9	86.7
一歳	女男	100	99.4	86.6
一歳	女男	100	98.7	86.5
一歳	女男	100	99.2	86.4
一歳	女男	100	98.9	86.3
一歳	女男	100	99.4	86.2
一歳	女男	100	98.7	86.1
一歳	女男	100	99.2	86.0
一歳	女男	100	98.9	85.9
一歳	女男	100	99.4	85.8
一歳	女男	100	98.7	85.7
一歳	女男	100	99.2	85.6
一歳	女男	100	98.9	85.5
一歳	女男	100	99.4	85.4
一歳	女男	100	98.7	85.3
一歳	女男	100	99.2	85.2
一歳	女男	100	98.9	85.1
一歳	女男	100	99.4	85.0
一歳	女男	100	98.7	84.9
一歳	女男	100	99.2	84.8
一歳	女男	100	98.9	84.7
一歳	女男	100	99.4	84.6
一歳	女男	100	98.7	84.5
一歳	女男	100	99.2	84.4
一歳	女男	100	98.9	84.3
一歳	女男	100	99.4	84.2
一歳	女男	100	98.7	84.1
一歳	女男	100	99.2	84.0
一歳	女男	100	98.9	83.9
一歳	女男	100	99.4	83.8
一歳	女男	100	98.7	83.7
一歳	女男	100	99.2	83.6
一歳	女男	100	98.9	83.5
一歳	女男	100	99.4	83.4
一歳	女男	100	98.7	83.3
一歳	女男	100		







榮養 (入園時計測) (實數)

年 度	年 齡	員 數	昭 和 三 年 度 入 園 兒		昭 和 二 年 度 入 園 兒	
			甲	乙	甲	乙
計	七	七	七	七	七	七
一	六	六	六	六	六	六
一	五	五	五	五	五	五
一	四	四	四	四	四	四
一	三	三	三	三	三	三
一	二	二	二	二	二	二
一	一	一	一	一	一	一
一	〇	〇	〇	〇	〇	〇
一	九	九	九	九	九	九
一	八	八	八	八	八	八
一	七	七	七	七	七	七

榮養 (入園時計測) (百分率)

年 度	年 齡	員 數	昭 和 三 年 度 入 園 兒		昭 和 二 年 度 入 園 兒	
			甲	乙	甲	乙
計	七	七	七	七	七	七
一	六	六	六	六	六	六
一	五	五	五	五	五	五
一	四	四	四	四	四	四
一	三	三	三	三	三	三
一	二	二	二	二	二	二
一	一	一	一	一	一	一
一	〇	〇	〇	〇	〇	〇
一	九	九	九	九	九	九
一	八	八	八	八	八	八

鶴見榮養指數 (入園時計測)

備考 身長の項と同じ。

年 度	年 齡	員 數	昭 和 三 年 度 入 園 兒		昭 和 二 年 度 入 園 兒	
			甲	乙	甲	乙
計	七	七	七	七	七	七
一	六	六	六	六	六	六
一	五	五	五	五	五	五
一	四	四	四	四	四	四
一	三	三	三	三	三	三
一	二	二	二	二	二	二
一	一	一	一	一	一	一
一	〇	〇	〇	〇	〇	〇
一	九	九	九	九	九	九
一	八	八	八	八	八	八



男 児

年 齢	員 数	平 均	範 圍	昭和二年度
計	七三九三三六九九六六	100.五	101—106	—
七	六	九六.五	101—106	九七.〇
八	六	九五.七	101—103	九七.六
九	一	九五.一	九六—九七	九七.七
〇	三	九六.三	九九—100	九七.七
一	五	九六.七	100—102	九七.〇
二	九	九六.三	九九—100	九七.七
三	三	九六.三	九九—100	九七.七
四	七	100.五	101—107	九四.八

女 児

年 齢	員 数	平 均	範 圍	昭和二年度
計	二二三〇一三	九六.五	九九—103	九六.六
七	三	九五.七	九七—100	—
八	一	九六.〇	九六—九六	九五.六
九	二	九五.二	九八—九三	九五.一
〇	八	九五.八	100—101	九六.一
一	三	九六.五	九九—103	九六.六

年 齢	員 数	平 均	範 圍	昭和二年度
計	一四一三二	九七.〇	101—103	九七.〇
七	三	九七.三	100—104	九六.一
八	一	—	—	—
九	一	—	—	—
〇	一	—	—	—
一	一	—	—	—
二	一	—	—	—
三	一	—	—	—
四	一	—	—	—

備考 鶴見栄養指数とは體重(瓦)を十倍を開立して身長(釐)の二分の一を以て除したるもの、100前後を正常とする。

以上身長、體重、胸圍、榮養等身體の全體的状態を示めず方面に於て弱小なるを示めしてをるが、身體各部の診査の結果も、又、異常状態の多いことを示めて居る。

以下、脊柱の彎曲状態を始めとして、身體各部診査の結果を報告する。

詳細は次にまとめた統計表によりて、明らかであるが、昭和三年度入園兒童と、同二年度の入園兒童の状況を通算して、概況を述べることとする。

先づ脊柱に就てみると、昭和二年度三年度を通算して男一五一名女一二七名計二七八名中、正彎去ざるもの、八二二名(二九.五%)である。

眼に於ては昭和二年度、三年度を通算して、無疾者一六九人(五九.五%)、トラホーム患者五六人(一九.八五%)、其他の眼疾を有するもの、五七人(二〇.二%)であり眼疾を有するものの兒童總數に對する比率は實に四〇%に達してをる。

耳疾の検査の結果は昭和二、三年度を通じて、診査人員二八〇人中、十五名、即ち五.三五%、耳漏に罹つて居るもの



である鼻カタルは昭和二、三年度兩年を通じ、検査人員二八三人中、四十二人（一四・七七％）に於て発見し、齲齒を有するものは検査人員二八二名中、二四二名、即ち、八五・八一％に達してをる。  
 胸廓に於ては兩年度を通じ、検査人員二八二名中、七八名即ち、二七・七％、は正常ならざる胸廓の兒童である。  
 肺臟診査に於ては兩年度を通じ、検査人員二八三名中、囉音あるもの一〇名、呼吸音粗雜なるもの、男一名あり全體に對して、三・八八％にあたる。

心臓に於ては検査人員二八二名中、一八名、即ち六・三八％に於て、心雜音を認めた。

扁桃腺に就ては昭和三年度の調査の結果は次表の示す如くであるが、男女を通じて見ると、第一度のもの一名（〇・七％）第二度のもの、一五名（一〇・六三％）、第三度五一名（三六・一七％）、第四度三一名（二二・九八％）第五度四三名（三〇・四八％）であり第三度以上のもの、八八・六三％、第四度以上のもの五二・四六％にのぼる。

皮膚疾患は兩年度を通じ、検査人員二八三人中二六名に於て発見し、九・一五％に當る。

腹内に発見せられたる寄生蟲の種類は蛔虫、鞭虫、十二指腸虫、萎小條虫等であるが、兩年度を通じて検査人員二八二名中寄生蟲を有するもの一三〇名即ち四六・〇九％に達してをる。

頸腺の腫張してをるもの比較的多く、検査人員二七八名中二二〇名（七五・五三％）に達してをる。

骨盤測定の結果は次表に示めす通りである。

扁平足は検査人員、二〇二名に就て見ると、正常ならざるもの、左足四九（二四・二二％）右足四〇（一九・八〇％）である。

背柱

（入園時診断）

男 兒

年 度	年 齡	正 彎	前 彎	後 彎	側 彎	計	年 度	年 齡	正 彎	前 彎	後 彎	側 彎	計
昭 和 三 年 度	七	五	一	一	一	六	昭 和 二 年 度	七	一	一	一	一	三
	八	三	一	一	一	六		八	二	一	一	一	三
	九	〇	一	一	一	三		九	二	一	一	一	三
	一〇	一	一	一	一	四		一〇	二	一	一	一	四
	一一	二	一	一	一	五		一一	二	一	一	一	五
	一二	三	一	一	一	六		一二	三	一	一	一	六
	一三	四	一	一	一	七		一三	四	一	一	一	七
計		三	三	三	三	一二	計		三	三	三	一二	

女 兒

年 度	年 齡	正 彎	前 彎	後 彎	側 彎	計	年 度	年 齡	正 彎	前 彎	後 彎	側 彎	計
昭 和 三 年 度	七	一	一	一	一	四	昭 和 二 年 度	七	一	一	一	一	三
	八	一	一	一	一	四		八	一	一	一	一	三
	九	一	一	一	一	四		九	一	一	一	一	三
	一〇	一	一	一	一	四		一〇	一	一	一	一	三
	一一	一	一	一	一	四		一一	一	一	一	一	三
	一二	一	一	一	一	四		一二	一	一	一	一	三
	一三	一	一	一	一	四		一三	一	一	一	一	三
計		七	七	七	七	二八	計		七	七	七	二八	







耳疾 (入園時診断)

年 齡	昭 和 三 年 度	昭 和 二 年 度	計	
			男 兒	女 兒
計	七	六	一三	一三
一	一	一	一	一
二	一	一	一	一
三	一	一	一	一
四	一	一	一	一
五	一	一	一	一
六	一	一	一	一
七	一	一	一	一
八	一	一	一	一
九	一	一	一	一
十	一	一	一	一

年 齡	昭 和 三 年 度	昭 和 二 年 度	計	
			男 兒	女 兒
計	一	一	二	二
一	一	一	一	一
二	一	一	一	一
三	一	一	一	一
四	一	一	一	一
五	一	一	一	一
六	一	一	一	一
七	一	一	一	一
八	一	一	一	一
九	一	一	一	一
十	一	一	一	一

鼻 疾 (入園時診断)

年 齡	昭 和 三 年 度	昭 和 二 年 度	計	
			男 兒	女 兒
計	二	二	四	四
一	一	一	一	一
二	一	一	一	一
三	一	一	一	一
四	一	一	一	一
五	一	一	一	一
六	一	一	一	一
七	一	一	一	一
八	一	一	一	一
九	一	一	一	一
十	一	一	一	一

年 齡	昭 和 三 年 度	昭 和 二 年 度	計	
			男 兒	女 兒
計	三〇	三〇	六〇	六〇
一	一	一	一	一
二	一	一	一	一
三	一	一	一	一
四	一	一	一	一
五	一	一	一	一
六	一	一	一	一
七	一	一	一	一
八	一	一	一	一
九	一	一	一	一
十	一	一	一	一















扁桃腺 (入園時診断)

年 齢	昭和三年度					計	年 齢	昭和二年度					計
	第一度	第二度	第三度	第四度	第五度			第一度	第二度	第三度	第四度	第五度	
計	一	一	一	一	一	一	計	一	一	一	一	一	一
	四	三	二	一	〇	九		四	三	二	一	〇	九
	—						—						
	〇			二	四		〇			二	四		二
	七	一	四	六	六	三	七	一	四	六	六	三	四
	八	一	二		九	二	八	一	二		九	二	二
	三	一	三	七	四	一	三	一	三	七	四	一	二
	七	三	九	五	三	六	七	三	九	五	三	六	九
	八		三	二	三		八		三	二	三		
	九	二	二	二	四	四	九	二	二	二	四	四	二
	四			三	七	二	四			三	七	二	
	四			一		一	四			一		一	
	二			一			二			一			
	八			三	二		八			三	二		
	五			一	一		五			一	一		
	三			一	四	二	三			一	四	二	
	七	二	五	五	八	三	七	二	五	五	八	三	九
	七	二	五	五	八	三	七	二	五	五	八	三	九

年 齢	昭和三年度					計	年 齢	昭和二年度					計
	第一度	第二度	第三度	第四度	第五度			第一度	第二度	第三度	第四度	第五度	
計	一	一	一	一	一	一	計	一	一	一	一	一	一
	四	三	二	一	〇	九		四	三	二	一	〇	九
	五			一	一	一	五				一	一	一
	三		二	三	五	一	三		二	三	五	一	一
	三			五	二	一	三				五	二	一
	三		一	六	三	一	三		一	六	三	一	一
	六		三	五	二	一	六		三	五	二	一	一
	五				一	一	五					一	一
	二			一	五	一	二				一	五	一
	四		一	一	五	一	四		一	一	五	一	一
	五		一	二		一	五		一	二		一	一
	九			一	一	一	九				一	一	一
	二	一		五	二	一	二	一		五	二	一	一
	八		一		三	一	八		一		三	一	一
	六	一	三	二	〇	一	六	一	三	二	〇	一	一

備考 分類はツアイトシユリフト、フェニール、キन्दレルハイルクンデ第三九卷第三六頁所載に據る。

皮膚疾患 (入園時診断)

年 齢	昭和三年度					計	年 齢	昭和二年度					計
	白 癬	濕 疹	軟 疣	傳 染 性	無			白 癬	濕 疹	無	計		
計	一	一	一	一	一	一	計	一	一	一	一	一	一
	四	三	二	一	〇	九		四	三	二	一	〇	九
	四		一	二			四		一	二			
	四			二	一		四			二	一		
	二				一		二				一		
	六	三	八	二	二	五	六	三	八	二	二	五	六
	七	三	九	五	三	六	七	三	九	五	三	六	六
	四				二	一	四				二	一	
	一					一	一					一	
	六	三	五	七	六	三	六	三	五	七	六	三	〇
	六	三	五	七	六	三	六	三	五	七	六	三	〇



備考 一二年女児一名は検査を受けずして退園せり。

計	昭和三年度										計			
	無	蛔虫	鞭虫	鞭蛔虫	指腸虫	指腸虫+	委小	無	蛔虫	鞭虫				
一四	三	二	一	〇	九	八	七	三	二	一	〇	九	八	七
三〇	二	六	六	九	六	一	一	三	四	九	二	一	二	二
三〇	一	一	三	四	九	二	一	一	一	一	一	一	一	一
五	一	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
七	一	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三	三	四	二	三	〇	一	三	三	四	二	三	〇	一	三
三	二	四	二	九	七	二	一	二	四	二	九	七	二	一
二	一	五	五	四	三	三	一	一	五	五	四	三	三	一
五	一	一	三	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
五	一	一	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六	一	三	二	九	七	二	六	一	一	一	一	一	一	一

計	昭和三年度										計			
一四	三	二	一	〇	九	八	七	三	二	一	〇	九	八	七
四	二	四	八	四	一	三	五	七	一	三	五	七	一	三
八	二	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
七	三	九	五	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三	二	九	四	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
七	三	二	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
九	一	三	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六	三	五	五	九	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

腸内寄生虫卵 (入園時診断)

計	昭和三年度										計				
	無	蛔虫	鞭虫	鞭蛔虫	指腸虫	指腸虫+	委小	無	蛔虫	鞭虫					
一〇	九	八	七	四	五	四	一	一	三	一	四	一	三	一	四
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六	九	六	六	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
八	四	五	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
四	一	四	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
四	七	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

計	昭和三年度										計			
	無	白癬	濕疹	軟傳疣	性腫	無	白癬	濕疹	無	計				
一四	三	二	一	〇	九	八	七	三	二	一	〇	九	八	七
六	一	一	四	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
五	二	〇	九	〇	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六	三	五	二	三	〇	一	三	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六	三	〇	〇	六	二	六	一	一	一	一	一	一	一	一
六	一	三	二	〇	六	二	六	一	一	一	一	一	一	一



頸腺 (入園時診断)

年 齡	昭和三年度		昭和二年度	
	腫服有	腫服無	腫服有	腫服無
計	一四	一〇	一五	一〇
一	二	一	三	一
二	三	二	二	二
三	一	一	一	一
四	一	一	一	一
五	一	一	一	一
六	一	一	一	一
七	一	一	一	一
八	一	一	一	一
九	一	一	一	一
計	七	三	七	三
男 兒	三	一	三	一
女 兒	四	二	四	二

年 齡	昭和三年度		昭和二年度	
	腫服有	腫服無	腫服有	腫服無
計	一〇	九	三	六
一	一	一	一	一
二	一	一	一	一
三	一	一	一	一
四	一	一	一	一
五	一	一	一	一
六	一	一	一	一
七	一	一	一	一
八	一	一	一	一
九	一	一	一	一
計	三	一	三	一
男 兒	一	一	一	一
女 兒	二	一	二	一

年 齡	昭和三年度		昭和二年度	
	腫服有	腫服無	腫服有	腫服無
計	一四	一	三	一
一	一	一	一	一
二	一	一	一	一
三	一	一	一	一
四	一	一	一	一
五	一	一	一	一
六	一	一	一	一
七	一	一	一	一
八	一	一	一	一
九	一	一	一	一
計	三	一	三	一
男 兒	一	一	一	一
女 兒	二	一	二	一

骨盤

年 齡	昭和三年度		昭和二年度	
	腫服有	腫服無	腫服有	腫服無
計	一四	一〇	一五	一〇
一	二	一	三	一
二	三	二	二	二
三	一	一	一	一
四	一	一	一	一
五	一	一	一	一
六	一	一	一	一
七	一	一	一	一
八	一	一	一	一
九	一	一	一	一
計	七	三	七	三
男 兒	三	一	三	一
女 兒	四	二	四	二















マントウ反應

備考 一二年男一名、一四年男一名、一〇年女一名、一二年女一名は検査を受けずして退園した。

年齢	男			女		
	陰性	弱陽性	陽性	陰性	弱陽性	陽性
計	一四	一三	二	一〇	九	七
七	一	一	一	一	一	一
八	一	一	一	一	一	一
九	一	一	一	一	一	一
一〇	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一
二	一	一	一	一	一	一
三	一	一	一	一	一	一
四	一	一	一	一	一	一
計	一六	一六	一	一〇	一〇	一

備考 ビルケ反應陰性及弱陽性のものにつき昭和三年十一月施行す。隨て昭和三年十一月以前に退園せる者のうち、ビルケ反應陰性、弱陽性の児童につきては、マントウ反應を施行せず。

學園に入園せる児童に就ては入園當初に於て、特別の事情なき限り、レントゲン寫眞影像をとるのであるが、昭和三年度児童一三八名(男七五、女六三名)に就きレントゲンによりて、肺門部影像を見ると、

第一度 一〇 七・二五%  
第二度 七五 五四・三五%  
第三度 五三 三九・一四%  
計 一三八

と云ふ結果であり、他の事項に於て示めせると同様に、身體の虛弱なることを有力に證し得ると思ふ。

胸部レントゲン寫眞影像 (入園時検査)

男 兒

年齢	昭和三年度			計	昭和二年度			
	第一度	第二度	第三度		正常	軽度	中等度	高度
計	一四	一三	二	二九	二	二	二	一六
七	一	一	一	三	一	一	一	一
八	一	一	一	三	一	一	一	一
九	一	一	一	三	一	一	一	一
一〇	一	一	一	三	一	一	一	一
一	一	一	一	三	一	一	一	一
二	一	一	一	三	一	一	一	一
三	一	一	一	三	一	一	一	一
計	一四	一三	二	二九	二	二	二	一六

以上四名の中



年齢	昭和三年度		昭和二年	
	第一度	第二度	第一度	第二度
七	一	二	一	一
八	一	一	一	一
九	〇	五	一	一
計	四	三	三	三
備考	一、二年男児一名、一、四年男児一名、一、二年女児一名は検査を受けずして退園した。肺門部影像の正常に近き者を第一度、病變の著しきものを第二度、その中間に位するものを第二度とする、軽度、中等度、高度も概ねこの分類に符合す。			

入園直前の児童の教育状況

昭和三年度學園に入園せる児童一四二名のうち、一名の就學猶豫中の児童を除けば、他は全部既に在學中の児童であつて、一四一名の入園前所屬學校數四十六であるから一校當平均三・〇六人が吾が一宮學園に入園したことになる

學年と年齢の關係は一名を除き他は正鵠を得て居るのであつてこの點他の社會施設に於けると大いに異つて居る。以下、入園に於ける児童に関する學事統計を擧げることにする。

昭和三年度入園児童學年別表  
地方學校別表

地方別	市 區 郡	所屬學校名	第一學年		第二學年		第三學年		第四學年		第五學年		第六學年		高等科		合 計	
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
東 京 市	深 川 區	深川小學校																
		第一小學校																
日 本 橋 區	坂本小學校	坂本小學校																
		有馬小學校																
計	計	計																
		計																
合 計																		







科等	科常尋					科	性	年	齡
	計	第 六 學 年	第 五 學 年	第 四 學 年	第 三 學 年				
計	一	學	年	七	七	男	計	七	七
								女	三
計	一	學	年	八	六	男	計	八	一
								女	一
計	一	學	年	九	七	男	計	九	二
								女	一
計	一	學	年	十	八	男	計	十	三
								女	一
計	一	學	年	十一	九	男	計	十一	一
								女	一
計	一	學	年	十二	十	男	計	十二	一
								女	一
計	一	學	年	十三	十一	男	計	十三	一
								女	一
計	一	學	年	十四	十二	男	計	十四	一
								女	一
計	一	學	年	十五	十三	男	計	十五	一
								女	一
計	一	學	年	十六	十四	男	計	十六	一
								女	一
計	一	學	年	十七	十五	男	計	十七	一
								女	一
計	一	學	年	十八	十六	男	計	十八	一
								女	一
計	一	學	年	十九	十七	男	計	十九	一
								女	一
計	一	學	年	二十	十八	男	計	二十	一
								女	一
計	一	學	年	二十一	十九	男	計	二十一	一
								女	一
計	一	學	年	二十二	二十	男	計	二十二	一
								女	一
計	一	學	年	二十三	二十一	男	計	二十三	一
								女	一
計	一	學	年	二十四	二十二	男	計	二十四	一
								女	一
計	一	學	年	二十五	二十三	男	計	二十五	一
								女	一
計	一	學	年	二十六	二十四	男	計	二十六	一
								女	一
計	一	學	年	二十七	二十五	男	計	二十七	一
								女	一
計	一	學	年	二十八	二十六	男	計	二十八	一
								女	一
計	一	學	年	二十九	二十七	男	計	二十九	一
								女	一
計	一	學	年	三十	二十八	男	計	三十	一
								女	一
計	一	學	年	三十一	二十九	男	計	三十一	一
								女	一
計	一	學	年	三十二	三十	男	計	三十二	一
								女	一
計	一	學	年	三十三	三十一	男	計	三十三	一
								女	一
計	一	學	年	三十四	三十二	男	計	三十四	一
								女	一
計	一	學	年	三十五	三十三	男	計	三十五	一
								女	一
計	一	學	年	三十六	三十四	男	計	三十六	一
								女	一
計	一	學	年	三十七	三十五	男	計	三十七	一
								女	一
計	一	學	年	三十八	三十六	男	計	三十八	一
								女	一
計	一	學	年	三十九	三十七	男	計	三十九	一
								女	一
計	一	學	年	四十	三十八	男	計	四十	一
								女	一
計	一	學	年	四十一	三十九	男	計	四十一	一
								女	一
計	一	學	年	四十二	四十	男	計	四十二	一
								女	一
計	一	學	年	四十三	四十一	男	計	四十三	一
								女	一
計	一	學	年	四十四	四十二	男	計	四十四	一
								女	一
計	一	學	年	四十五	四十三	男	計	四十五	一
								女	一
計	一	學	年	四十六	四十四	男	計	四十六	一
								女	一
計	一	學	年	四十七	四十五	男	計	四十七	一
								女	一
計	一	學	年	四十八	四十六	男	計	四十八	一
								女	一
計	一	學	年	四十九	四十七	男	計	四十九	一
								女	一
計	一	學	年	五十	四十八	男	計	五十	一
								女	一
計	一	學	年	五十一	四十九	男	計	五十一	一
								女	一
計	一	學	年	五十二	五十	男	計	五十二	一
								女	一
計	一	學	年	五十三	五十一	男	計	五十三	一
								女	一
計	一	學	年	五十四	五十二	男	計	五十四	一
								女	一
計	一	學	年	五十五	五十三	男	計	五十五	一
								女	一
計	一	學	年	五十六	五十四	男	計	五十六	一
								女	一
計	一	學	年	五十七	五十五	男	計	五十七	一
								女	一
計	一	學	年	五十八	五十六	男	計	五十八	一
								女	一
計	一	學	年	五十九	五十七	男	計	五十九	一
								女	一
計	一	學	年	六十	五十八	男	計	六十	一
								女	一
計	一	學	年	六十一	五十九	男	計	六十一	一
								女	一
計	一	學	年	六十二	六十	男	計	六十二	一
								女	一
計	一	學	年	六十三	六十一	男	計	六十三	一
								女	一
計	一	學	年	六十四	六十二	男	計	六十四	一
								女	一
計	一	學	年	六十五	六十三	男	計	六十五	一
								女	一
計	一	學	年	六十六	六十四	男	計	六十六	一
								女	一
計	一	學	年	六十七	六十五	男	計	六十七	一
								女	一
計	一	學	年	六十八	六十六	男	計	六十八	一
								女	一
計	一	學	年	六十九	六十七	男	計	六十九	一
								女	一
計	一	學	年	七十	六十八	男	計	七十	一
								女	一
計	一	學	年	七十一	六十九	男	計	七十一	一
								女	一
計	一	學	年	七十二	七十	男	計	七十二	一
								女	一
計	一	學	年	七十三	七十一	男	計	七十三	一
								女	一
計	一	學	年	七十四	七十二	男	計	七十四	一
								女	一
計	一	學	年	七十五	七十三	男	計	七十五	一
								女	一
計	一	學	年	七十六	七十四	男	計	七十六	一
								女	一
計	一	學	年	七十七	七十五	男	計	七十七	一
								女	一
計	一	學	年	七十八	七十六	男	計	七十八	一
								女	一
計	一	學	年	七十九	七十七	男	計	七十九	一
								女	一
計	一	學	年	八十	七十八	男	計	八十	一
								女	一
計	一	學	年	八十一	七十九	男	計	八十一	一
								女	一
計	一	學	年	八十二	八十	男	計	八十二	一
								女	一
計	一	學	年	八十三	八十一	男	計	八十三	一
								女	一
計	一	學	年	八十四	八十二	男	計	八十四	一
								女	一
計	一	學	年	八十五	八十三	男	計	八十五	一
								女	一
計	一	學	年	八十六	八十四	男	計	八十六	一
								女	一
計	一	學	年	八十七	八十五	男	計	八十七	一
								女	一
計	一	學	年	八十八	八十六	男	計	八十八	一
								女	一
計	一	學	年	八十九	八十七	男	計	八十九	一
								女	一
計	一	學	年	九十	八十八	男	計	九十	一
								女	一
計	一	學	年	九十一	八十九	男	計	九十一	一
								女	一
計	一	學	年	九十二	九十	男	計	九十二	一
								女	一
計	一	學	年	九十三	九十一	男	計	九十三	一
								女	一
計	一	學	年	九十四	九十二	男	計	九十四	一
								女	一
計	一	學	年	九十五	九十三	男	計	九十五	一
								女	一
計	一	學	年	九十六	九十四	男	計	九十六	一
								女	一
計	一	學	年	九十七	九十五	男	計	九十七	一
								女	一
計	一	學	年	九十八	九十六	男	計	九十八	一
								女	一
計	一	學	年	九十九	九十七	男	計	九十九	一
								女	一
計	一	學	年	一百	九十八	男	計	一百	一
								女	一

入園當時の學年と年齢別

(本表年齢は昭和三年四月末計算)

總計	東京府下 其他ノ縣 合計	縣梨山	
		郡梨山	西
四七	四七	一	一
八	四	一	一
三	三	一	一
二	七	一	一
七	五	一	一
一	一	一	一
八	六	一	一
八	三	一	一







## 在園中の保育教養

昭和三年度に學園に入園せる兒童の入園直前の状況は大様右報告せる如くであるが、斯る状態の兒童を收容して學園内に起臥せしめ、最長三六〇日、最短一二〇日の間保育教養したのである。

次に其の間の事業の大様を述べて、見ることにする。

### 在園中の學事報告

本學園は在園兒童に對し小學校令に依る初等教育を施すのであるが、昭和三年度在園せる兒童は第一學期一二一名、第二學期九〇名、第三學期一一一名であつて、これを左表の如く、第一學期、第二學期は五學級に、第三學期は六學級に編成して、授業を行った。

#### (一) 第一期編制

學年	學級	教	室		
第五學年	第一學級	第一	教室	男	兒
				三	
				女	童
				二	
					數
					計
				元	

#### (二) 第二期編制

學年	學級	教	室		
高等科第一學年	第一學級	第一	教室	男	兒
第四學年	第二學級	第二	教室	八	三
第三學年	第三學級	第三	教室	五	五
第二學年	第四學級	第四	教室	二	〇
第一學年	第五學級	第五	教室	七	二
計				五	六
				女	童
				一	五
				三	九
				四	四
					數
					計
				三	六
				三	四
				元	九
				三	六

#### (三) 第三期編制

學年	學級	教	室		
高等科第一學年	第一學級	第一	教室	男	兒
第五學年	第二學級	第二	教室	五	六
第四學年	第三學級	第三	教室	六	六
第三學年	第四學級	第四	教室	二	三
第二學年	第五學級	第五	教室	三	三
第一學年				七	七
計				三	九
				七	七
					數
					計
				二	〇
				一	一
				三	六
				四	四
				二	三
				一	一
				七	七
				八	八
					數
					計
				元	
				三	七











一	時	學年
修	一	學年
修	二	學年
修	三	學年
修	四	學年
修	五	學年
修	六	學年
修	一	高等學年科

教授時間割

自昭和三年十一月一日  
至同四年三月一日

土	金	木
五 四 三 二 一	五 四 三 二 一	五 四 三 二
唱讀算	體手算讀	圖讀
唱讀算	體圖讀算	手書算
唱讀算	體圖讀算	手書算
裁書算讀	唱珠圖算讀	體綴讀
書國讀算	理綴唱算讀	裁體圖讀
書地讀算	綴理唱讀算	裁體圖算
書地讀算	綴理唱讀算	體圖算

水	火	月		
五 四 三 二 一	五 四 三 二 一	五 四 三 二 一		
算	體算讀	手讀唱算	圖讀修	一學年
讀	體讀算	圖讀唱算	綴手算修	二學年
讀	體讀算	圖讀唱算	綴手算修	三學年
算	書手算讀	綴唱圖算讀	裁體理讀修	四學年
算	女男 裁手地算讀	書珠唱讀算	圖體綴讀修	五學年
讀	女男 裁手國讀算	珠書唱算讀	綴體圖修讀	六學年
讀	手國讀算	珠書唱算讀	綴體圖修讀	一高等學年科

教授時間割

自九月二十一日  
至一〇月廿一日



一	月				學年
	四	三	二	一	
算	唱修讀				一學年
讀	唱讀修				二學年
讀	體讀修				三學年
算	女男	裁手體讀修			四學年
算	唱書讀修				五學年
算	唱國讀修				六學年
讀	唱書讀修				一高等年科

夏季第一期教授時間短縮表

自七月二十日

土					金				
五	四	三	二	一	五	四	三	二	一
手讀算					紙書算讀				
手讀算					體書算讀				
體算讀					書算級讀				
體讀珠					圖讀算				
書珠讀					女男 唱裁手算讀				
女男 裁手國算					唱圖讀算				
手國算					唱圖讀算				

木					水					火					月				
五	四	三	二	一	五	四	三	二	一	五	四	三	二	一	五	四	三	二	一
圖讀算					唱算讀					書級讀算					讀算				
圖讀算					唱算讀					書級讀算					算算				
唱讀算					圖算讀					手讀算					書算讀				
書手算讀					理讀算					裁唱算讀					級書算				
地圖讀算					理算讀					體書讀算					國級算				
書算讀					地讀算					體級讀算					書珠讀				
書理算讀					地讀算					體級讀算					書珠讀				



土	金	木	水	火	月	時	學年
						二	
二	二	二	二	二	二		一學年
算讀	圖算	算讀	唱讀	算修	體讀		二學年
讀算	圖算	讀算	讀算	唱讀	體修		三學年
讀算	體算	讀算	讀算	圖讀	唱修		四學年
算讀	體讀	算讀	圖算	算讀	唱修		五學年
圖算	體讀	算讀	算讀	唱算	讀修		六學年
算讀	體算	算讀	算讀	唱讀	圖修		一高等年科
算讀	體算	讀算	讀算	唱讀	圖修		

夏季第二期授業時間短縮表

自七月三十一日  
至七月三十一日

四
理

土	金	木	水	火
三二一	四三二一	四三二一	四三二一	四三二
讀算	圖書讀	讀算	手算讀	體
書算讀	圖算讀	算讀	手算讀	級體
書算讀	手算讀	圖算讀	唱算讀	級書
書讀算	級讀算	珠讀算	唱讀算	理圖讀
體算讀	珠圖算讀	國算讀	理地級讀	女男 裁裁手圖
體算讀	女男 裁手圖算讀	珠讀算	書讀算	地級國
體讀算	圖讀算	國讀算	女男 裁裁手書算	地級



一	月				學年
	四	三	二	一	
算	圖讀修				一學年
算	圖讀修				二學年
算	圖讀修				三學年
讀	女 裁理唱修				四學年
算	國 裁地算修				五學年
算	裁書算修				六學年
					一高等學年科

同第二期授業時間短縮表

自九月二十日  
至九月二十日

土				金				四
四	三	二	一	四	三	二	一	
讀算				綴算讀				
綴算讀				書讀算				
書圖算				書讀算				
理圖算				體讀算				女裁
理圖讀				女 裁體算讀				
國算讀				唱算讀				
書算讀				唱綴算				

木	水	火	月				學年
			四	三	二	一	
體讀算	唱算讀	書體算	圖讀修				一學年
體算讀	唱讀算	算體讀	圖算修				二學年
體算讀	唱讀算	算體讀	圖算修				三學年
讀唱算	綴讀算	理讀算	讀算修				四學年
書唱算	國算讀	地讀算	綴讀修				五學年
地綴算	體算讀	女 裁理書算	圖修讀				六學年
地算讀	體讀算	國算讀	女 裁圖算修				一高等學年科

第三期夏季第一期授業時間短縮表

自九月十一日  
至九月十一日



調 査 人 員	操 行				學 業 成 績 平 均				種 別 評 語	性 別	學 年
	計	丙	乙	甲	計	丙	乙	甲			
三	三		二		三	二			男	一	學
一									女	年	計
三	二		一		三	一			男	二	學
三	三		一	二	三		三		女	年	計
六	六	一	二	三	六	一	四	一	男	三	學
二	二		一		二		二		女	年	計
四	四		二	一	四		二	一	男	四	學
六	六	二	三	一	六	一	四	一	女	年	計
一〇	一〇		八	二	一〇	二	七	一	男	五	學
五	五		二	三	五	二		三	女	年	計
一五	一五		一〇	五	一五	四	七	四	男	六	學
七	七		五	二	七		五	二	女	年	計
一	一		二	三	一		四	一	男	七	學
三	三		六	六	三		九	三	女	年	計
七	七		二	五	七		六	一	男	八	學
三	三		二	一	三		三		女	年	計
二〇	二〇		四	六	二〇		九	一	男	九	學
八	八		六	一	八		七	一	女	年	計
五	五		二	三	五		四	一	男	一〇	學
二	二		八	五	二		二	二	女	年	計
三九	三九	二	三五	一二	三九	五	六	六	男	合	計
四〇	四〇	一	二〇	二四	四〇	三	六	六	女	計	
合	合	三	五	六	合	八	三	三	計		

1 中途退園兒童成績表 (第一學期)

兒童成績表

兒童の成績と知能の狀況。

四
---

土	金	木	水	火
三二一	四三二一	四三二一	四三二一	四三二
書讀算	綴算讀	體讀算	唱算讀	讀體
書讀算	綴算讀	體讀算	唱算讀	讀體
書讀算	綴算讀	體讀算	唱算讀	讀體
體讀算	圖讀算	書算讀	體讀算	綴算
綴讀算	書算讀	女 裁圖讀算	理體算讀	唱讀
理讀算	國 地算讀	裁圖讀算	綴體算讀	唱讀



學年末兒童成績表

調 査 人 員	操 行			學 業 成 績 平 均			種 別 評 語 性 別	學 年		
	計	丙	乙	甲	計	丙			乙	甲
六	六		三	三	六		四	二	男	一學年
三	三		二	一	三		三		女	一學年
九	九		一	四	九		七	二	計	一學年
六	六		四	二	六		三	二	男	二學年
三	三			一	三		一		女	二學年
八	八		四	四	八		一	五	計	二學年
八	八		五	三	八		一	四	男	三學年
四	四		六	八	四		二	一	女	三學年
三	三			一	三		四	四	計	三學年
二	二		三	一	二		一	〇	男	四學年
六	六		九	七	六		三	三	女	四學年
二	二		二	八	二		三	四	計	四學年
九	九		三	七	九		一	七	男	五學年
八	八		三	五	八		七	一	女	五學年
七	七		五	二	七		一	四	計	五學年
九	九		一	五	九		十	一	男	六學年
六	六		三	一	六		四	一	女	六學年
一	一		七	八	一		二	四	計	六學年
一	一				一				男	一高等學年
一	一				一				女	一高等學年
二	二				二				計	一高等學年
六	六		四	三	六		四	二	男	合計
四	四		三	三	四		三	八	女	合計
二	二		四	七	二		七	九	計	合計

智能指數

本園開始以來昭和四年三月末日迄に入園せし兒童數男一五五名、女一三四名、計二八九名であるが其内智能検査を受けたるものは、

男一四八名（内昭和二年度所屬七三名、昭和三年度所屬七五名）

女一三三名（内昭和二年度所屬六九名、昭和三年度所屬六四名）

計二八一

であつて其成績は左表の通りである。

智 能 指 數	人 員	
	男	女
八八七七七七七七七七七六六六六		
一〇九八七六五四三二一〇九七五四		
三四三三四五二四一一一〇一一一〇		
七三三三四六四四二一〇二〇〇〇二		
一〇七六六八一六八三二一一一一二		

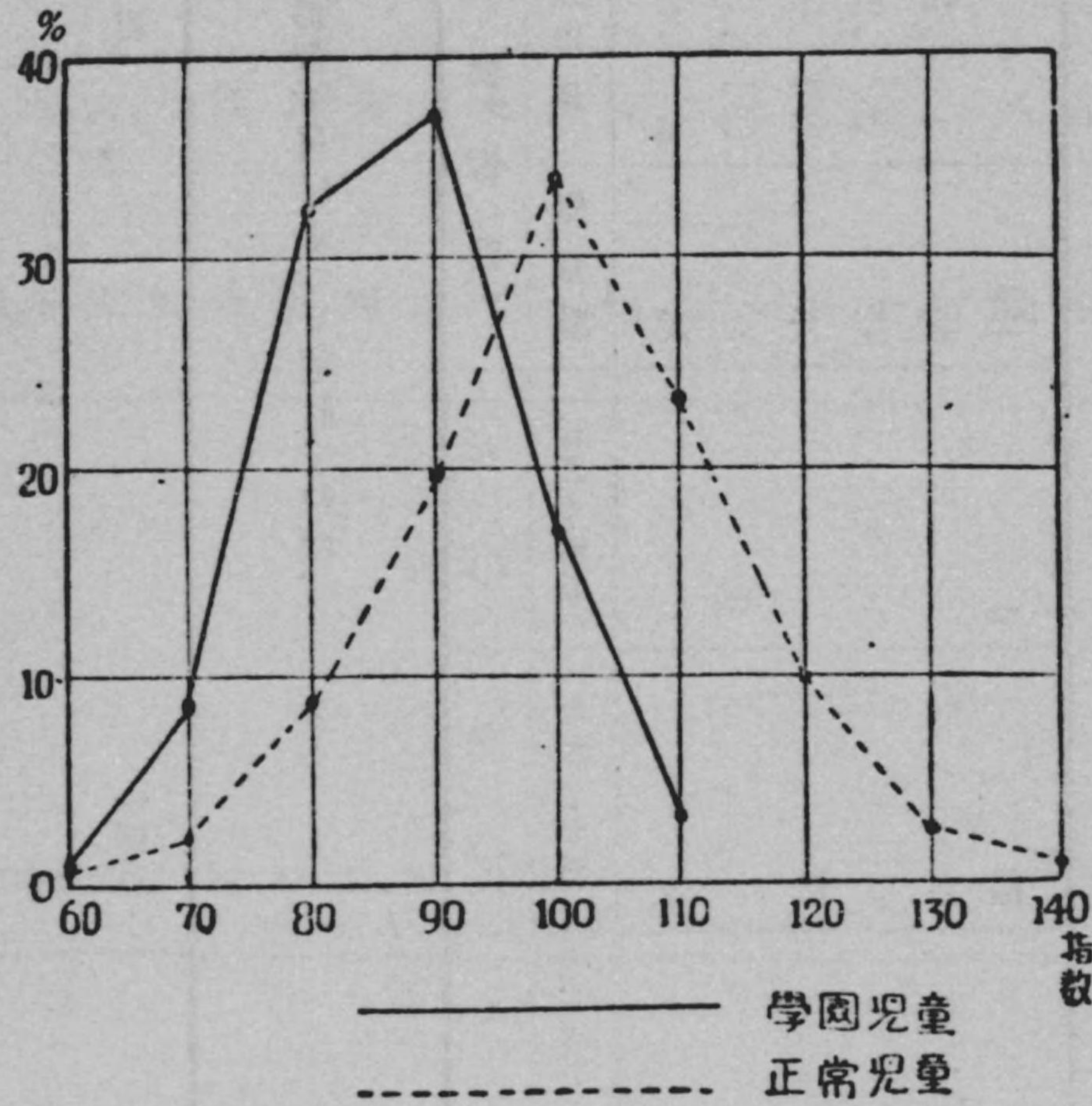






智能指數と學科成績との關係

智能指數と學科成績とは互に關係あることは勿論であるけれども果して如何なる程度迄一致するものであるか、もし一致するものとするれば指數高き兒童で學科成績の悪い兒童は學習法に如何なる缺陷があつたかを研究調査して適



應の方案を講じなければならない。そこで本園は先づ智能指數と學科成績とは果して一致するや否や又どの程度までの關係を持つて居るものかを調査せんとし其第一歩として昭和三年度學年末成績に就て調査した處次の結果を得たのである。

學年末成績に依つたのは該成績は各擔任訓導一ヶ年間に互つて考查した成績であるから、或る特定の問題に依つて一、二回試みたるものより比較的正確に近いと考へたからである。

凡ての學科に互つて調査したいと考へてゐるが今回は算術と國語及び各科の平均點に就て調査したのである。百拾人といふ小人數と一回の調査では斷定を下す事の出来ないのは勿論であるか唯其結果のみを報告しておく。

(一) 智能指數と國語成績との關係

指數	評點		性	評點	指數	評點		性	評點	指數	評點		性	評點
	女	男				女	男				女	男		
100	1	1	女	10	100	1	1	女	10	100	1	1	女	10
90	4	1	女	9	90	7	3	女	9	90	4	1	女	9
80	6	4	女	8	80	4	8	女	8	80	2	7	女	8
70	4	5	女	7	70	5	6	女	7	70	1	1	女	7
60	3	7	女	6	60	1	2	女	6	60	1	1	女	6
50	2	2	女	5	50	1	1	女	5	50	1	1	女	5
40	1	1	女	4	40	1	1	女	4	40	1	1	女	4
30	1	1	女	3	30	1	1	女	3	30	1	1	女	3
計	29	30	女	計	100	28	30	女	計	100	28	30	女	計



計	七 七 九 〇		八 八 九 〇		九 九 九 〇		一〇 〇 九 〇		指數 性	評 點
	女	男	女	男	女	男	女	男		
	一	二	一	一	一	一	一	一	一〇	
	八	九	一	一	七	三	一	五	九	
	一	六	二	一	四	八	三	七	八	
	一	六	一	二	六	七	一	一	七	
	六	一〇	三	三	一	一	一	一	六	
	二	五	一	二	一	一	一	一	五	
	一	一	一	一	一	一	一	一	四	
	一	一	一	一	一	一	一	一	三	
興	空	七	八	九	〇	〇	一	二	計	

(三) 智能指數と各科平均成績との關係

合計	計
六	一五
一九	八二
三三	二二
三五	六九
八	一〇八
三	九三
八	二六
一	一
二	興

七 七 九 〇	八 八 九 〇		九 九 九 〇		一〇 〇 九 〇		指數 性	評 點
	女	男	女	男	女	男		
一	一	一	一	一	一	一	一〇	
一	二	一	五	四	一	六	九	
一	一	二	六	五	四	三	八	
一	四	四	二	二	一	二	七	
一	七	四	二	四	一	一	六	
四	二	三	二	四	一	一	五	
一	四	二	一	一	一	一	四	
一	一	一	一	一	一	一	三	
七	八	九	〇	〇	一	二	計	

(二) 智能指數と算術科成績との關係

合計	計	七 七 九 〇
三	一二	一
三	三〇	一
三	二〇	二
三	二四	二
七	六二	二
七	二五	一
一	一	一
一	一	一
二	興	七







飯量と體重性別 (入園時検査)

體重(中央値)	男						女									
	特大	大	大・中	中	中・小	小	計	特大	大	大・中	中	中・小	小	計	總計	
41.0-45.0							1									
36.0-40.0							10									
31.0-35.0							5									
26.0-30.0							5	2	7	8	4	5	6	3	1	
21.0-25.0							4	1	2	1	1	1	1	1	1	
16.0-20.0							8	2	2	1	1	1	1	1	1	
計	140	150	160	170	180	190	200	210	220	230	240	250	260	270	280	

飯量の變化

性別	男						女							
	特大	大	大・中	中	中・小	小	計	特大	大	大・中	中	中・小	小	計
入園時	9	1	3	1	4	1	19	3	1	3	1	1	1	7
退園時或は昭和二年三月現在	15	1	3	3	9	1	32	8	1	7	1	1	1	12
計	24	2	6	4	13	2	51	11	2	10	2	2	2	19

備考 男子二六、女子三二は昭和二年度入園昭和三年度退園のもの

今試みに上記の表と昭和二年度入園児童に関する分とを通算すれば次表の如くにして在園數ヶ月間に於て相當の飯量の増加を見うるのである。

昭和二、三年度入園児童の入園當時に於ける飯量

年齢七歳の児童	昭和二年度						昭和三年度							
	特大	大	大・中	中	中・小	小	計	特大	大	大・中	中	中・小	小	計
男	11	11	11	11	11	11	66	11	11	11	11	11	11	66
女	11	11	11	11	11	11	66	11	11	11	11	11	11	66







月曜日	七日	白曜日	六日	日曜日		種類	食
				種	量		
香物	汁味	香物	汁味	種別	朝		
澤庵	味噌	澤庵	味噌	品	食		
一五	三七・五	一五	三七・五	數量	食		
香物	煮着	香物	餅	種別	晝		
澤庵	馬鈴薯	澤庵	葱餅	品	食		
一五	六三	一五	四六	數量	食		
香物	煮着	香物	附合	種別	夕		
澤庵	ドカンモ	澤庵	切烏賊	品	食		
一五	三八	一五	一〇	數量	食		
牛乳		餅	牛乳	品	おやつ		
	100		100	數量	おやつ		
削節	醬油	削節	醬油	品	調味料		
二	四	二	三	數量	調味料		
三三・三	五三・二	三三・八	四八・二	價格	副食物		

五月第一週

土曜日	七日	金曜日
香物	汁味	香物
澤庵	味噌	京鍋
一五	三七・五	二五
香物	清汁	香物
京菜	蝦酒	澤庵
一五	一〇	二五
香物	煮着	香物
京菜	人蔘	京菜
一五	三三	一五
牛乳		
	100	
削節	醬油	削節
〇・四	六	一・三
三三・〇	四三・八	二七・一

六日	木曜日	五日	水曜日	四日	火曜日	三日	月曜日	二日
汁味	香物	鍋入	香物	汁味	香物	汁味	香物	汁味
味噌	京菜	葱餅	澤庵	味噌	澤庵	味噌	京菜	味噌
一八・七	一五	三三・八	一五	三三・七	一五	三三・五	一五	三三・六
ト卵	香物	附合	香物	汁	香物	附合	香物	附合
牛豆	京菜	馬鈴薯	大味菜	大味菜	京菜	大味菜	京菜	京菜
一八・七	一五	八八	一五	一八・七	一五	一八・七	一五	一八・七
煮着	香物	附合	香物	燒魚	香物	附合	香物	附合
油大	澤庵	鹽漬	大根	大根	大根	大根	大根	大根
一五	一五	一〇	一五	一五	一五	一五	一五	一五
牛乳		牛乳		牛乳		牛乳		牛乳
100		100		100		100		100
赤砂糖	削節	醬油	胡麻油	削節	胡麻油	削節	胡麻油	削節
一六	三・五	七	三・六	四・二	一・八	二・三	一・八	二・三
四七・一	四三・〇	五〇・八	三三・三	三三・三	三〇・〇	四〇・二	三三・三	四三・一







水曜日	四日	火曜日	三日	有曜日	二日	日曜日	一日	曜	
								種	食
香物	汁味	香物	汁味	香物	汁味	香物	汁味	種別	朝
胡瓜	味噌	胡瓜	味噌	胡瓜	味噌	胡瓜	味噌	品	食
二五	三七・五	二五	三七・五	二五	三七・五	二五	三七・五	數量	晝
香物	煮着	香物	腐奴豆	香物	煮着	香物	附合	種別	晝
大根	豚肉	胡瓜	海節	胡瓜	油揚	大根	ツキヤベ	品	食
二五	二七	二五	二一	二五	二〇	二五	二六	數量	夕
香物	附合	香物	焼魚	香物	煮着	香物	附合	種別	夕
澤庵	鶏卵	澤庵	鰯	澤庵	小鰯	澤庵	ラキン	品	食
二五	四三	二五	六〇	二五	四〇	二五	三五	數量	おやつ
牛乳		牛乳		牛乳		菓子	牛乳	品	調味料
100		100		100		二〇	二〇	數量	副食物
胡麻油	替油	胡麻油	替油	胡麻油	替油	胡麻油	替油	品	價格
一	三〇	一	三〇	二	二五	二	二五	數量	
二六・六	四九・三	二七・六	三四・七	二四・四	三五・五	二二・八	六九・〇	價格	

1111

七月第一週

土曜日	九日	金曜日	八日	木曜日	七日	水曜日	六日	曜	
								種	食
香物	汁味	香物	汁味	香物	汁味	香物	汁味	種別	朝
胡瓜	味噌	胡瓜	味噌	澤庵	味噌	澤庵	味噌	品	食
二五	三七・五	二五	三七・五	二五	三四	二五	三七・五	數量	晝
香物	煮着	香物	腐奴豆	香物	焼魚	香物	揚精造	種別	晝
澤庵	豚肉	胡瓜	海節	澤庵	鯖	澤庵	鶏卵	品	食
二五	二七	二五	二二	二五	二〇	二五	二二	數量	夕
香物	附合	香物	清汁	香物	清汁	香物	清汁	種別	夕
澤庵	煮豆	胡瓜	煮豆	澤庵	海苔	澤庵	海苔	品	食
二五	二九	二五	二六	二五	二二	二五	二二	數量	おやつ
牛乳		牛乳		牛乳		牛乳		品	調味料
100		100		100		100		數量	副食物
胡麻油	替油	胡麻油	替油	胡麻油	替油	胡麻油	替油	品	價格
一	三三	二	三七	二	三七	二	三七	數量	
二六・六	四六・三	二六・三	四九・八	二四・三	四九・一	二六・六	五三・七	價格	

1110



八月第一週

火曜日	七 日	月曜日	六 日	日曜日	五 日	曜 日		種 別	食 料
						種 別	食 料		
香物	汁味	香物	汁味	香物	汁味	種別	朝		
茄子	味噌 豆腐	大根	味噌 大根	茄子	味噌 南瓜	品 種	食		
二五	三七 一四 一〇四	二五	三七 三	二五	三七 一三	數 量	晝		
香物	煮魚	香物	附合 清汁	香物	附合 燒豚	種別	食		
大根	鯖	澤庵	胡麻 隠元 和	澤庵	馬鈴薯 豚肉	品 種	夕		
二五	七	二五	三 元 三	二五	六 六	數 量	調 味 料		
香物	清汁 シチ 脂	香物	附合 揚出 茄子	香物	附合 腐摘 豆	種別	副 食 物		
大根	鶏 肉	大根	鯉 節 ツキ ヤベ	澤庵	海苔 豆腐	品 種	價 格		
二五	二 四 八 一 二 九 二	二五	三 三 三 三	二五	二 六 九	數 量			
	西瓜				ン カ リ	品 種			
	二〇〇				三	數 量			
酢	胡麻 油	胡麻 油	削 節 油	削 節 油	醬 油	品 種			
二四	一 二 三 七 三 二 八	九	三 三 四 九	三	四 四	數 量			
	四 六 ・ 三		二 二 ・ 〇		三 四 ・ 九	價 格			
			三 〇 二 ・ 〇		五 三 ・ 三				

1113

土曜日	七 日	金曜日	六 日	木曜日	五 日
香物	汁味	香物	汁味	香物	摘入
胡瓜	味噌 キャベツ	澤庵	梅干 味噌	胡瓜	葱 メ リ ケ
二五	三七 八 七	二五	三七 六 四	二五	二 五 三
香物	清汁 シチ 脂	香物	煮着	香物	煮着
澤庵	鶏 卵	茄子	牛蒡 焼豆腐	茄子	キャベツ 鶏卵
二五	二 八 一 三 三 七 二	二五	六 三 三	二五	二 四 六
香物	煮着	香物	附合 羅天 鉄	香物	附合 清汁
大根	隠元 瓜	澤庵	キャベツ メ リ ケ	大根	海苔 葱 椎 茸 腐
二五	六 八 二 〇	二五	三 三 三 〇	二五	二 六 二 七
	牛乳		牛乳		牛乳
	二〇〇		二〇〇		二〇〇
酢	胡麻 油	削 節 油	醬 油	削 節 油	醬 油
一	一 一 一 六 三 二	〇	一 三 三	二	六 〇 五
	三 四 ・ 九		一 九 ・ 八		一 九 ・ 四
			三 〇 八 ・ 六		三 六 ・ 八

1111



火曜日	四日	月曜日	三日	日曜日	二日	曜		朝
						種	食	
香物	汁味	香物	汁味	香物	汁味	種別	朝	
香物	味	澤	味	茄	味	品	食	
物	噌	庵	噌	子	噌	種	食	
	六〇		六三		二〇六	數量	食	
	三七・五		三七・五		三七・五	數量	食	
香物	燒魚		茶漬	香物	煮漬	種別	晝	
澤	物	梅	紅	澤	豚	品	食	
庵	ノ干	干	生	庵	肉	種	食	
	四〇		四		二	數量	食	
	一五		五		二七	數量	食	
香物	煮漬	香物	煮漬	香物	附合	種別	夕	
澤	豚	茄	澤	砂	大	品	食	
庵	肉	子	庵	根	味	種	食	
	葱	庵	庵	糖	噌	數量	食	
	九七		四〇		二九	數量	食	
	三〇		〇		二〇	數量	食	
	三〇		〇		二〇	數量	食	
削	醬	餅	醬	胡	削	品	お	
節	油	煎	油	麻	節	種	やつ	
	赤		赤	油	油	數量	調味	
	砂糖		砂糖	油	油	數量	料	
	七		一五		二	數量	料	
	一		一		二	數量	料	
	二八・三		二七・八		二五・八	價格	副	
	六二・七		三四・六		四九・九	價格	食物	

九月第一週

土曜日	一日	金曜日	一〇日	木曜日	九日	水曜日	八日
香物	汁味	香物	汁味	香物	摘入	香物	汁味
澤	味	茄	味	大	葱	澤	味
庵	噌	子	噌	根	粉	庵	噌
	三七・五		三七・五		六		三七・五
	一五		一五		二七		一五
香物	清汁	香物	煮魚	香物	煮着	香物	腐奴
茄	豆	澤	鯉	大	豚	茄	削
子	腐	庵	庵	根	肉	子	節
	二		七〇		六		二
	一五		一五		二七		一五
香物	附合	香物	附合	香物	煮漬	香物	附合
大	胡	茄	煮	澤	茄	澤	附
根	麻	子	豆	庵	子	庵	合
	元		豆		瓜		合
	三		三		一四		合
	一五		一五		三		合
	四		三		一四		合
	三五		三		一四		合
	二九		三		一四		合
	一五		三		一四		合
削	醬	削	醬	削	醬	胡	削
節	油	節	油	節	油	麻	節
	赤		赤		赤	油	節
	砂糖		砂糖		砂糖	油	節
	九		七		一		節
	八		七		一		節
	一		三		三		節
	四		三		六		節
	二四・四		四三・六		二九・五		二九・〇
	三七・二		三六・六		四〇・九		四三・四



火曜日	九日	月曜日	八日	日曜日	七日	曜	
						種	食
茶漬		汁味噌		汁味噌		種別	朝
茶漬		大根葉		茄子		品種	食
二〇		三七・五		二六		數量	晝
香物 附合 鱈魚		澤庵 附合 揚精進		香物 附合 鱈魚		種別	晝
澤庵 卸大根		大根 卸大根		澤庵 ツキヤ		品種	食
二五		四六		二五		數量	夕
茶漬		香物 附合 清汁		香物 掛味噌		種別	夕
澤庵 海苔		茄子 葱 鶏卵		澤庵 味 蒟 腐		品種	食
二〇		二一 六 六 三		二五 二 七 二〇		數量	おやつ
				スエビ		品種	調味
				二〇		數量	量
醬油		胡麻油 削節 醬油		削節 醬油 赤砂糖		品種	副食物
四八		二八 二 四二		一 三 一〇		數量	價格
四〇・三		四六・九		三六・六		價格	

117

十月第一週

土曜日	八日	金曜日	七日	木曜日	六日	水曜日	五日
香物 摘入		香物 汁味噌		香物 汁味噌		香物 汁味噌	
茄子 葱 粉		茄子 味噌 若布		茄子 味噌 菜		茄子 味噌 馬鈴薯	
二五 二 三		二五 三七・五 四		二五 三七・五 六		二五 三七・五 八	
香物 附合 レオム		香物 清汁 シチラ		香物 清汁 刺身ノ		香物 煮着	
大卸 豚 馬鈴薯		大根 海椎 牛人 鶏卵		大根 落シ 白豚小		澤庵 鶏 牛	
二五 三 元 三 六 五		二五 〇 一 二 九 五 二 四 五		二五 〇 二 五 三 六		二五 〇 二 四	
香物 煮着		香物 附合 清汁		香物 腐煎豆		香物 附合 清汁	
澤庵 白菜 里芋		茄子 海苔 豆腐		大根 椎人 葱 豆腐		澤庵 海苔 葱 麵	
二五 三 二 〇 八		二五 一 四 一		二五 〇 二 五 五 五		二五 一 九 一 九	
トクピ				煎九九餅里十			
三				三			
胡麻油 削節 醬油 赤砂糖		酢胡麻油 削節 醬油 赤砂糖		削節 醬油 白砂糖		削節 醬油 赤砂糖	
三 六 六 九 一 五		二 四 二 三 四 二 二		三 三 五		三 三 七	
四三・二		三七・三		四八・六		二四・六	

116



火曜日	六日	月曜日	五日	日曜日	四日	日		種類	食
						種類	量		
香物	汁味	香物	摘入	香物	汁味	種類 <td>朝</td> <td></td> <td></td>	朝		
大根	味噌	澤庵	葱粉	澤庵	味噌	品種	食		
三	三〇・五	二五	三	二	三〇・五	數量	晝		
香物	燒魚	香物	附合	香物	清汁	種類 <td>食</td> <td></td> <td></td>	食		
大根	鹽	澤庵	煮豆	白菜	シテ	品種	夕		
二	三〇	二五	二六	二	四一・二六六九	數量	おやつ		
香物	附合	香物	附合	香物	煮着	種類 <td>調味料 <td></td> <td></td> </td>	調味料 <td></td> <td></td>		
澤庵	シメ	白菜	澤庵	大根	燒豆腐	品種	數量		
二	九	二〇	二〇	二	四	數量	價格		
飯	鹽			トケビ		品種	數量		
二	三			三		數量	價格		
胡麻油	削節	削節	醬油	胡麻油	削節	品種	數量		
七	三	三	三	二	三	數量	價格		
二九・七	三九・七	二九・七	四九・七	三〇・五	三〇・〇	價格	副食物		

一二九

十一月第一週

土曜日	一三日	金曜日	一二日	木曜日	一日	水曜日	一〇日
香物	汁味	香物	汁味	香物	摘入	茶漬	
澤庵	味噌	澤庵	味噌	澤庵	葱粉	大根葉	煮海苔佃
二五	三〇・五	二五	三〇・五	二五	三	二五	三
香物	附合	香物	附合	香物	煮着	香物	附合
澤庵	鰯節	澤庵	甘藷	澤庵	人肉	大根	ツキヤベ
二五	一六	二五	三	二五	二〇	二五	三
香物	鮭汁	香物	煮魚	香物	蒟蒻	香物	燒魚
大根	鹽	澤庵	葱	大根	雞卵	大根	鹽
二五	三	二五	四	二五	三	二五	三〇
トケビ				餅			
二				三			
削節	醬油	削節	醬油	削節	醬油	削節	醬油
二	四	一	三	三	四	一	六
二六・六	六〇・五	二八・三	三六・〇	三二・四	三二・四	三三・七	三九・八

一二八







火曜日	八日	月曜日	七日	日曜日	六日	曜	
						種	食
香物	汁味	香物	雜煮	香物	汁味	種別	朝
澤庵	肝味	澤庵	鯉節	白菜	肝味	品	食
二五	〇・二	二〇	三	二〇	〇・二	數量	食
香物	附合	香物	附合	香物	附合	種別	晝
白丹	牛小	白丹	花鯛	澤庵	ツキ	品	食
二五	六	二五	三〇	二〇	四	數量	食
香物	煮着	香物	附合	香物	煮着	種別	夕
澤庵	油揚	大根	キャベツ	白菜	昆布	品	食
二五	〇	二五	四〇	二〇	七	數量	食
				ンカリ	最中	品	おやつ
				二五	二〇	數量	おやつ
胡麻油	削節	削節	醬油	胡麻油	削節	品	調味料
一	一	四	六	一	二	數量	調味料
二七・七	三六・二	二九・八	三〇・三	二九・五	六五・九	價格	副食物

1113

昭和四年一月第一週

土曜日	八日	金曜日	七日	木曜日	六日	水曜日	五日
香物	汁味	香物	摘入	香物	汁味	香物	汁味
白菜	肝味	白菜	葱	白菜	肝味	大根	肝味
二五	〇・二	二五	〇・二	二五	〇・二	二五	〇・二
香物	煮着	香物	煮着	香物	附合	香物	ユシ
大根	フガン	大根	人牛	大根	鰯豆	白根	ビー
二五	三	二五	三	二五	二	二五	三
香物	附合	香物	附合	香物	清汁	香物	煮着
澤庵	大根	澤庵	卸大	菜澤	白鰯	大根	油揚
二五	九	二五	四	二五	三	二五	二
			甘藷				餅
			二				二
削節	醬油	削節	醬油	削節	醬油	削節	醬油
一	二	二	六	二	三	一	三
二七・九	二九・四	二八・二	四六・五	二四・七	四六・七	三〇・一	五五・七

1114



火曜日	五 日	月曜日	四 日	日曜日	三 日	曜 日		種 類	食 量
						種 別	品 種		
香物	汁味 噌	香物	汁味 噌	香物	汁味 噌	種別	朝		
澤 庵	肝 油	澤 庵	肝 油	澤 庵	肝 油	品 種	食		
一 八	〇 二	三 三	〇 二	四 四	二 一	數 量	晝		
香物	燒 魚	香物	附 合	香物	附 合	種別	食		
澤 庵	鹽 鮭	澤 庵	卸 大 根	澤 庵	卸 大 根	品 種	夕		
一 八	六 五	三 三	三 三	三 三	三 三	數 量	食		
香物	金 糸	香物	附 合	香物	煮 着	種別	お や つ		
澤 庵	鶏 卵	澤 庵	卸 大 根	澤 庵	人 牛 豚	品 種	調 味 料		
一 八	二 〇	三 三	三 三	三 三	三 三	數 量	副 食 物		
削 節	醬 油	削 節	醬 油	胡 麻 油	削 節	品 種	價 格		
一	一〇	一	二六	一〇	一〇	數 量			
一 四 ・ 四	三 九 〇 ・ 〇	二 八 ・ 三	三 三 六 ・ 三	二 六 ・ 三	六 四 二 ・ 五	價 格			

二月第一週

土曜日	一 二 日	金曜日	一 一 日	木曜日	一 〇 日	水曜日	九 日
香物	汁味 噌	香物	汁味 噌	香物	汁味 噌	香物	汁味 噌
澤 庵	肝 油	澤 庵	肝 油	澤 庵	肝 油	澤 庵	肝 油
三 〇	〇 二	三 〇	〇 二	三 〇	〇 二	二 五	〇 二
香物	附 合	香物	附 合	香物	附 合	香物	附 合
大 根	油 揚	澤 庵	菜 餅	白 菜	煮 豆	大 根	煮 豆
二 五	一 二	三 〇	二 七	一 五	三 〇	一 五	四 三
香物	附 合	香物	附 合	香物	附 合	香物	附 合
白 菜	卸 大 根	白 菜	甘 菜	澤 庵	人 牛 豚	白 菜	卸 大 根
二 〇	三 三	二 五	三 三	三 三	三 三	二 五	三 三
			ト ケ ビ ツ ス				蜜 柑
			三				一〇〇
餅 節	醬 油	削 節	醬 油	削 節	醬 油	削 節	醬 油
二	三	二	三	二	三	一	三
三 四 ・ 七	四 六 七 ・ 九	三 三 ・ 七	五 三 五 ・ 八	二 四 ・ 四	五 〇 ・ 五	二 四 ・ 四	六 三 四 ・ 三







土曜日		九日		金曜日		八日		木曜日		七日		水曜日		六日	
香物	汁味噌	香物	汁味噌	香物	汁味噌	香物	汁味噌	香物	汁味噌	香物	汁味噌	香物	汁味噌	香物	汁味噌
澤庵油	肝味噌	澤庵油	肝味噌	澤庵油	肝味噌	澤庵油	肝味噌	澤庵油	肝味噌	澤庵油	肝味噌	澤庵油	肝味噌	澤庵油	肝味噌
三〇・七	三三・五	三〇・七	三三・五	三〇・七	三三・五	三〇・七	三三・五	三〇・七	三三・五	三〇・七	三三・五	三〇・七	三三・五	三〇・七	三三・五
香物	附合	香物	附合	香物	附合	香物	附合	香物	附合	香物	附合	香物	附合	香物	附合
澤庵	白隠元	澤庵	白隠元	澤庵	白隠元	澤庵	白隠元	澤庵	白隠元	澤庵	白隠元	澤庵	白隠元	澤庵	白隠元
二	六	二	六	二	六	二	六	二	六	二	六	二	六	二	六
香物	葱	香物	葱	香物	葱	香物	葱	香物	葱	香物	葱	香物	葱	香物	葱
澤庵	鮓	澤庵	鮓	澤庵	鮓	澤庵	鮓	澤庵	鮓	澤庵	鮓	澤庵	鮓	澤庵	鮓
六	五	六	五	六	五	六	五	六	五	六	五	六	五	六	五
削節	醬油	削節	醬油	削節	醬油	削節	醬油	削節	醬油	削節	醬油	削節	醬油	削節	醬油
二	四	二	四	二	四	二	四	二	四	二	四	二	四	二	四
三・三	五・二	三・三	五・二	三・三	五・二	三・三	五・二	三・三	五・二	三・三	五・二	三・三	五・二	三・三	五・二

食餌の栄養價

月名	一人當り食餌總熱量(カロリー)	就食延人員	一人一日當り食費(錢)
平	均	三	二
四	一八四九・七	一八六七	三三・三
五	一八三三・七	三二五八	三三・四
六	一八四〇・七	三五六五	三〇・三
七	一八二五・七	三七五一	二九・五
八	一八二一・八	三七七六	三一・三
九	一八六〇・四	三三五六	三五・三
一〇	一八四九・一	二九九八	二九・五
一一	一八七三・五	三三三〇	三〇・七
一二	一九一五・三	三三九七	二九・七
一	一八八三・五	三四〇七	三一・〇
二	一八八六・九	三〇八〇	二七・七
三	一八七八・〇	二九七四	三一・五
均	一八五八・二	三三四	三一・〇

備考 就食延人員數と在籍延人員數と符號しないのは、就食人員を計算する際には例へば三人一食を便宜上一人三食と換算したからである。斯う云ふことは朝食後退園或は入園後夕食の如き場合に起る。

昭和三年十一月二十三日より昭和四年三月十九日までの期間に於て五十日の献立表により食餌の蛋白質、脂肪、含水炭素、總熱量の一日一人平均値を概算すれば(單位 グラム 總熱量のみはカロリー)







歳四十	歳三十	歳二十	歳一十	歳十	歳九
六三入 ケケ園 月月當 後後時	六三入 ケケ園 月月當 後後時	六三入 ケケ園 月月當 後後時	六三入 ケケ園 月月當 後後時	六三入 ケケ園 月月當 後後時	六三入 ケケ園 月月當 後後時
	二二三	四二六	二一二	四二二	二
	一	三八五	三四六	六七四	一 二
		四四三	二六一	六九九	五 四 三
		一	一	三二五	二 三 二
			一	一 一	一 三
					二
	二 三 三	二 四 六	七 二 二	九 三 三	一 〇 〇 〇

歳八	歳七	年齢調査 キログラム ローリー
六三入 ケケ園 月月當 後後時	六三入 ケケ園 月月當 後後時	六一七〇
		七一八〇
		八一九〇
一 一		九一一〇〇
一	二 二 三	一〇一二〇
	一 一	一一一〇〇
		一二二〇〇
一 一 一	五 三 三	

女

計	歳四十	歳三十
六三入 ケケ園 月月當 後後時	六三入 ケケ園 月月當 後後時	六三入 ケケ園 月月當 後後時
三四九	一 一	一 二
九八三	一 二	三 三 二
七〇四		二 四 五
五〇五		一
二四七		一
二		
突 尖 尖	二 三	六 九 九



計	入園當時	三	三	一六	二五	三	二	四
三ヶ月後	七	三	四	七	三	一	一	三
六ヶ月後	四	三	二〇	六	一	一	三	三

日常生活

従来児童を收容する宿舍はこれを三種に別ち第一を普通宿舍(二棟)とし、身體虛弱なりと云へども、學園正規の生活に堪えらる程度に於てはこれを收容し、第二は療養舎(一棟)として、病人にあらざるも運動授業、休養等に關し、特別なる注意を要するもののみを收容することとし、第三は病舎にして在園中病氣に罹り醫療的看護を必要とする児童のみを收容することとしてゐた、而して病舎と療養舎とはリノルーム張りであつて、ベッドを使用して來たが、昭和三年度に於ては定員を百名より百五十名に増加した事から児童の宿舍に就て前年度と事情の變はる點が三つある、其の第一は病舎の一棟増加せられたことである、即ち従来は在園中疾病に罹り醫療的看護を必要とするものは總てこれを一棟病舎に收容することとしたが、昭和二年度一ヶ年間の經驗に徴するに傳染性の顯著なる病氣に罹りたるものとかゝらざるものと同棟の病舎に收容することは總ての點に於て都合を生ずる關係上特に、衛生、保健を眼目の一として居る本園に於ては普通病院の所謂隔離舎に相當するもの必要缺くべからざるに鑑み、昭和三年度に於ては病舎一棟を増加して、罹病者の收容及其の取扱方を二分したことである。

第二は、普通病舎と療養舎に收容する児童は其の身體狀況によりて、これを定むると云ふ大體方針はこれを嚴守してゐるが、實際上はこの兩者間の區別は、かく嚴密に出来るものではなく、生活様式を表面上あまりに明瞭に區分する時は療養舎に收容せらるゝ児童の心理の上に、面白からざる影響がありことにベットに起臥することは常時横臥を必要とする児童にあらざる限り、入園以前の生活狀況とあまりに隔つて居り、落付いた生活をなさしむることは非常に不便を感じた是れがために療養舎一棟の模様替を行ひ、普通宿舍と同様にキルク張り疊表敷きとした。

第三に、療養舎に收容する児童は従來の如く身體狀況比較的悪く、學園一般の正規の生活に堪ゆること困難なるものを撰んで居る關係上、其れが保育に一層の手續を要し、且つ又、實際的經驗の上から、餘りに年齢の接近せる児童のみ收容することは、種々の點に於て不便を生ずることから、多少の斟酌を加へて、以下述ぶる様な配置をしたのである。

第四に、各舎の名稱を改めたことである、従来は男子のみを收容する宿舍を男子寮、女子のみを收容する宿舍を女子寮とし前述した様に在園した中尤も、身體虛弱なる者を收容する宿舍を療養舎と呼び、病人を收容する舎を病舎と呼んだのであるが、目下はこれを改めて北寮、南寮、中寮、東寮と云ふこととした。今、昭和三年度一ヶ年中に實行したる南、北、中の三寮にたいする児童の分配状態を四月より九月、十月より三月迄に至る前期及後期に別ちて示せば左の如くである。







間も之を使用する事を得るため運動遊戯等を適宜になさしむる事が出来て共に便宜を感じた。

### 在園中兒童の個性觀察

**個性別觀察票** 寮務の最重要な責任である兒童の個性觀察は内容形式共に前年度に於て大體出来てゐた、今年は更に先年度の方法を秩序だて、取扱を爲し良きやう票を作製した。

左に示すが如く記入事項は全く前年度に由り記入要領も同様なるも特に入退園當時の状況記入、特別事項記入の欄を設け比較對照に資する事とした、かくして一見して兒童の入園後の状態を知悉し得る爲に當學園の如く職員全部が全兒童に接し其訓育教化に當る所に於ては一層此個性觀察票の眞價を發揮し得た、時には男子職員が保姆に代つて或期間寮務に當り又兒童の生活状態を觀察した結果種々意見の交換をし相互裨益する所が多かつた。

### 園兒個別觀察票

昭和 年度 氏名  
第 號

財團 兒童愛護會經營  
法人

一 宮 學 園



No.		姓名		
項	調	第 回 月 日 調	第 回 月 日 調	第 回 月 日 調
	起床			
寢片具付				
更衣				
洗面				
用便				
掃除				
登校				
入浴				
食事				
運動				
就寢				
言語				
動作				
備考				

姓名	男 生日 年 月 日 歲 月		女 年 及 當 月 入 時 齡		大正 年 月 日		
	家	保護者現住所 氏名及年齡		父母		歲 歲	
庭	職 業	教育程度	父 母	家族數	大小 同居人	計人	
狀	建物樣式	室數		疊數	一家收入 概 算	家賃	
況	備考						
入 國 月 日		昭和 年 月 日		退 國 月 日		昭和 年 月 日	
入 國 當 時 狀			退 國 當 時 狀				
	備考			備考			







月日	上着	下着	着類	其他	備考
四月	冬服	メリヤスシャツ	メリヤスサカサ	ハネマキ	
五月	合服	同	同		
六月廿日	夏服	同	同		
九月廿五日	夏服	同	同		
十月十日	合服	同	同		八月に入りても寒き時
十一月一日	合服	同	同		メリヤスシャツ使用海水着使

衣類

次の通りである。

猶参考に資するがために児童の食事と相俟つて學園に於ての児童の被服の種類及寢具の種類を季節別に記載すれば

合計	二週間以内	三週間以内	四週間以内	五週間以内	五週間以上
九	二七	一	一	一	一
二五	二二	三	一	一	一
三	三	二	五	一	一
七	四	一	一	一	一
三	五	二	一	一	一
二	二	一	一	一	一
二	三	一	一	一	一
七	二	一	一	一	一
突	六	七	四	八	四

3 入園前の住居と馴致期間

馴致期間	地方	一週間以内
一週間以内	深本川所	九
二週間以内	南千住	二五
三週間以内	日暮里	三
四週間以内	戸小瀧石ノ塚川	七
五週間以内	赤麻坂布	三
五週間以上	京日本橋橋	二
合計	横濱	二
合計	千葉	七
合計	合計	突

馴致期間	指数	一週間以内	二週間以内	三週間以内	四週間以内	五週間以内	五週間以上	合計
100-101	九	二	一	一	一	一	一	九
100-91	二七	二	四	四	四	一	一	二五
90-81	二〇	一	八	一	一	一	一	一三
80-71	一〇	三	二	三	一	一	一	一〇
70-61	一	二	一	一	一	一	一	六
合計	突	二	八	四	七	六	一	二五

2 智能指数と馴致期間

馴致期間	指数	一週間以内	二週間以内	三週間以内	四週間以内	五週間以上	合計
100-101	一	一	一	一	一	一	五
100-91	二	一	一	一	一	一	五
90-81	四	一	一	一	一	一	四
80-71	五	一	一	一	一	一	四
合計	八	一	一	一	一	一	五







在園中兒童の取扱は、定時に行ふ兒童の身體検査、體温測定、體重測定、醫師、教師、殊に保母、看護婦の行ふ朝夕の間斷なき監察の結果によりて定むるのであるから、學園内一切の事業が兒童の監護であつて在園中には身體各方面に於て著しき變化を來たし、精神活動も活發となり、生き／＼した氣分となつて、退園して行くのであるから、其の狀況を詳細にすることは筆紙の及ぶ所でないが、このことには前述せることの外、在園中に於ける體重の變化状態と體温の變化状態とをあて最後に疾病の狀況を報告するに止めて置く。

體重變化状態は(一)、在園二十週間に於ける體重變化、狀況、(二)入園直後體重の一時減少せるもの、恢復期間表(三)入園當時と退園當時の體重比較(四)體重増加の様式によりてこれを示めすこととした。

入園後二〇週間に於ける體重増加 (單位キログラム)

男 兒	年 齡	員 數	第一週	第五週	第九週	第十三週	第十七週	第二十一週
一三	七	五	一七・三四	一七・五三	一七・五五	一八・〇〇	一八・五〇	一八・六五
一一	八	六	一七・六五	一八・二七	一八・四四	一八・九二	一九・五九	一九・六七
一一	九	六	一九・六五	二〇・〇〇	二〇・五九	二〇・九二	二一・三九	二一・四一
一一	〇	六	三三・三九	三三・五〇	三三・八一	三三・三三	三三・六四	三三・六六
一一	一	三	三三・九六	三三・七〇	三四・〇一	三四・五四	三四・八六	三四・一七
一二	二	二	三四・六五	三五・五三	三五・八九	三六・四二	三六・九二	三七・〇九
一三	三	六	三六・三三	三六・八六	三七・四三	三八・〇七	三八・五〇	三八・六一

女 兒

女 兒	年 齡	員 數	第一週	第五週	第九週	第十三週	第十七週	第二十一週
一四	七	三	一五・一七	一五・五六	一五・六六	一五・九七	一六・三三	一六・三三
一四	八	一	一七・一〇	一七・〇〇	一七・五五	一七・六三	一七・六四	一八・一〇
一四	九	〇	二七・八九	二八・一三	二八・七〇	二九・三三	二九・八三	三〇・四〇
一〇	〇	六	二二・五七	二二・一五	二二・七五	二三・一六	二三・六一	二三・〇〇
一一	一	六	二三・三六	二四・〇〇	二五・三三	二六・一三	二六・五四	二七・二四
一二	二	二	二四・九五	二五・六三	二六・五一	二七・六四	二八・〇三	二八・四〇
一三	三	二	二七・九二	二八・六六	三〇・一一	三〇・九〇	三一・三三	三一・三〇
一四	四	一	一〇〇・〇	一〇一・一四	一〇二・八	一〇三・〇	一〇三・一	一〇三・二

備考 在園期間二十週に互らざる男一二名女一五名を除く

入園後體重一時的減少







計	年 齡	男	兒 數	身 長 增 加 範 圍	長 體 增 加 範 圍	重 量
一 二	一 〇	一 九	八	三 六	三 五	三
三	六	三	五	三	五	三
一 二	一 〇	一 九	八	三 六	三 五	三
三	六	三	五	三	五	三
一 二	一 〇	一 九	八	三 六	三 五	三
三	六	三	五	三	五	三
一 二	一 〇	一 九	八	三 六	三 五	三
三	六	三	五	三	五	三

昭和二年十一月入園昭和三年九月退園兒童

在園中の身長及び體重の變化

(身長は  
體重は)

平 均	十 四 歳	十 三 歳	十 二 歳
女男	女男	女男	女男
(1)(1)			
三・二 三・五			
(12)(21)	(2)	(2)(5)	
三・二 三・五	一・七 〇	四・二 四・五	
(3)(8)	(2)	(1)(4)	
三・二 三・五	二・五 二	四・一 四・四	
(1)			
一・二			
(16)(31)	(4)	(3)(9)	
三・二 三・五	三・二	四・二 四・三	

十 一 歳	十 歳	九 歳	八 歳	七 歳	年 齡	性 別	期 間	自三・七一至四・三		自三・九一至四・三		自三・一〇一至四・三		自四・一至四・三		計
								女男	女男	女男	女男	女男	女男	女男	女男	
女男	女男	女男	女男	女男												
(1)				(1)												
三・三 三・九				二・五												
(2)(7)	(4)(3)	(4)(3)		(1)												
三・二 三・五	三・三 三・三	二・七 二・七		二・〇												
(1)	(1)	(1)		(1)												
三・〇 三・三	二・六 二・四	二・六 二・四		〇・五												
(1)																
一・二																
(3)(8)	(6)(3)	(4)(4)	(1)	(2)												
三・二 三・五	三・三 三・三	二・一 二・五	一・〇	二・元												

年度末殘留兒童の體重增加狀態

計	十 四 歳	十 三 歳	十 二 歳
女男	女男	女男	女男
(31)(22)	(1)	(2)	(9)(6)
三・〇 三・三	三・三	三・六	三・八 三・七
(1)			(1)
一・〇			一・〇
(4)(2)			
二・七 二・九			
(7)(5)			
三・三 三・三			
(9)(8)	(2)	(1)(3)	(3)(2)
三・八 三・九	三・〇	三・九	三・八 三・八
(10)(14)			(1)(1)
三・四 三・七			三・五 三・〇
(6)(10)		(1)	(1)(2)
三・八 三・九		二・六	三・二 三・二
(9)(2)		(1)	(4)
三・〇 三・三		〇・〇	四・〇 三・七
(1)			
一・〇			
(1)			
〇・〇			
(1)			
〇・〇			
(1)			
二・六			
(2)		(1)	
三・〇		三・四	
(1)			
一・六			
(78)(67)	(1)(5)	(4)(4)	(19)(15)
三・三 三・三	三・三	三・三	三・六 三・六







男		女		計	
年	計	年	計	年	計
一〇	一〇	一〇	一四	一〇	一四
九	一一	九	一二	九	一二
八	一二	八	一三	八	一三
七	一三	七	一四	七	一四
六	一四	六	一五	六	一五
五	一五	五	一六	五	一六
四	一六	四	一七	四	一七
三	一七	三	一八	三	一八
二	一八	二	一九	二	一九
一	一九	一	二〇	一	二〇
計	九一	計	八二	計	一四
身長	一〇・五	身長	一〇・五	身長	一〇・五
體重	一・五	體重	一・五	體重	一・五
加	一・五	加	一・五	加	一・五
減	一・五	減	一・五	減	一・五
計	一・五	計	一・五	計	一・五

昭和三年五月入園 昭和四年三月退園兒童

男		女		計	
年	計	年	計	年	計
一〇	一〇	一〇	一四	一〇	一四
九	一一	九	一二	九	一二
八	一二	八	一三	八	一三
七	一三	七	一四	七	一四
六	一四	六	一五	六	一五
五	一五	五	一六	五	一六
四	一六	四	一七	四	一七
三	一七	三	一八	三	一八
二	一八	二	一九	二	一九
一	一九	一	二〇	一	二〇
計	七三	計	六二	計	一三
身長	一〇・五	身長	一〇・五	身長	一〇・五
體重	一・五	體重	一・五	體重	一・五
加	一・五	加	一・五	加	一・五
減	一・五	減	一・五	減	一・五
計	一・五	計	一・五	計	一・五

昭和三年五月入園 昭和三年九月退園兒童







昭和三年十月八日		昭和四年三月退園兒童	
計	男	計	女
九	九	一〇	九
員數	員數	員數	員數
二	二	三	四
身	身	身	身
加	加	加	加
一・五	一・三	一・八	一・七
長	長	長	長
一・五—一・五	一・四—一・三	二・二—一・四	三・二—〇・一
體	體	體	體
加	加	加	加
一・五	三・三	四・五	二・七
重	重	重	重
一・五—一・五	三・三—三・八	四・八—三・六	三・六—二・七

昭和三年九月八日		昭和四年三月在園兒童	
計	男	計	女
九	九	一〇	九
員數	員數	員數	員數
三	三	六	一
身	身	身	身
加	加	加	加
一・五	一・三	一・九	三・〇
長	長	長	長
一・五—一・八	一・八—一・二	一・九—一・九	三・〇—三・〇
體	體	體	體
加	加	加	加
一・七〇	二・三	二・〇	四・七
重	重	重	重
一・九〇—一・〇	三・〇—一・六	二・七〇—二・七〇	四・七—四・七







性	別	年	齡	員	數	身長	增加	體重	增加
昭和三年七月入園 昭和三年八月退園兒童									
男			四		一		0.1		減 0.1B
昭和三年五月入園 昭和三年十月退園兒童									
女			三		一		1.7		2.56
昭和三年五月入園 昭和三年十一月退園兒童									
男			二		一		2.1		2.66
男			三		一		0.4		2.0B
昭和三年七月入園 昭和四年二月退園兒童									
男			七		一		1.1		1.6B

在園中身長及び體重増加の記載を缺ける兒童とその事由

入園年月	退園年月	性別	年齢	員數	事由	由
昭和二年十一月	昭和三年四月	男	九	一	結核性肛門周圍炎肺結核に因る死亡	
昭和三年四月	昭和三年四月	男	二	一	在園 短期間	
昭和二年十一月	昭和三年五月	男	一〇	一	肺結核、結核性腹膜炎に因る死亡	
昭和三年五月	昭和三年五月	女	三	一	在園短期間	
昭和二年十一月	昭和三年七月	男	九	一	急性腎炎の治療の爲退園	
昭和三年四月	昭和三年七月	女	二	一	結核性腹膜炎の治療の爲退園	

體重増加型

體重は常に一定の割合を以て増加するものにあらず、可成個人差が認められる。體重グラフを整理して、甲型、始めより殆ど等しき割合を以て増加するもの。乙型 増加僅少にして明かに甲型より區別せらるゝもの。丙型 始め急激に増加すれど然る後はその増加徐々となるもの。丁型 始の徐々に後に急に増加するもの。の四型に分類した。



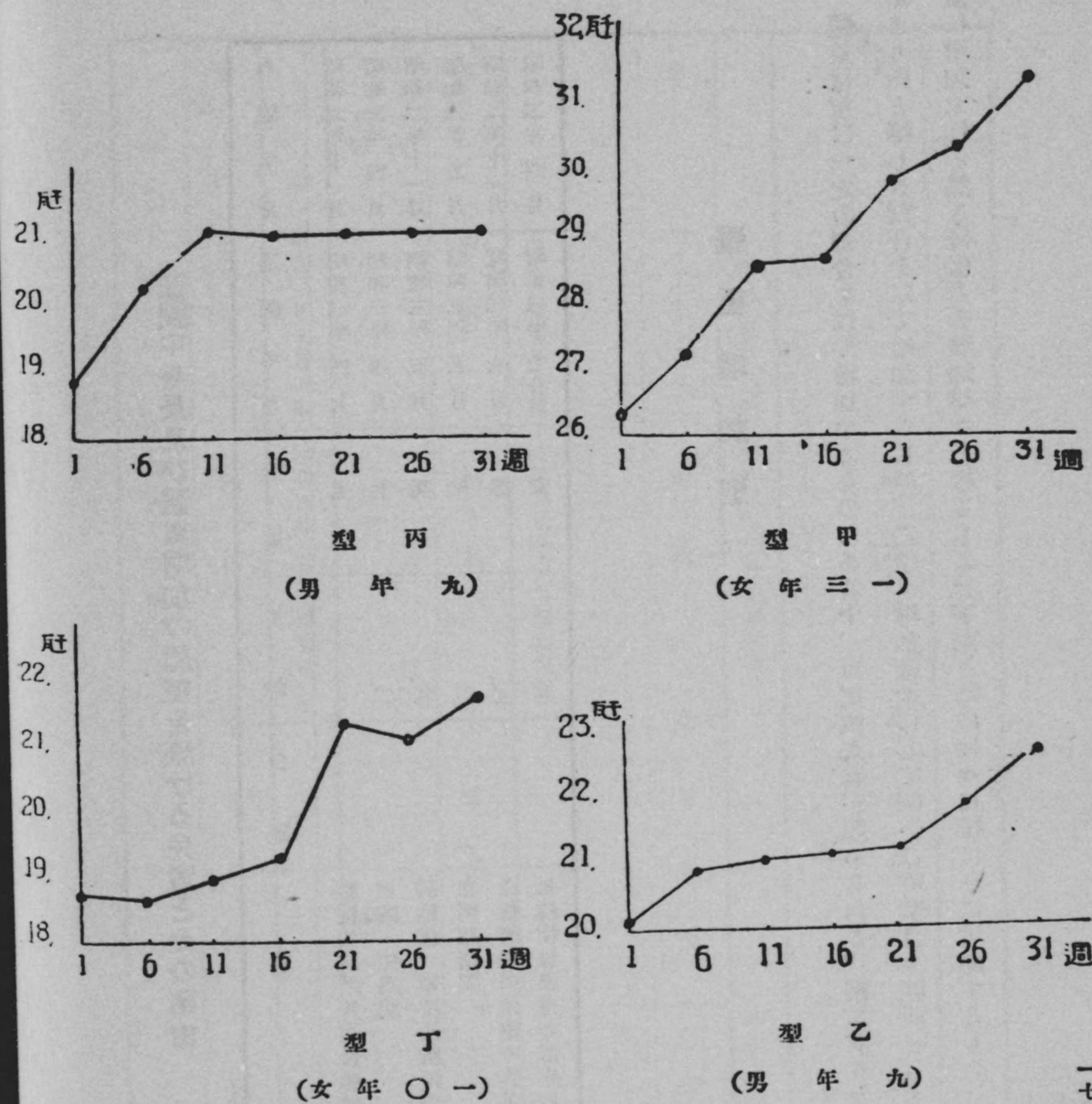
所 得 額	家 族 一 人 當 り
二〇〇圓迄	甲型
二〇〇圓迄	乙型
二〇〇圓迄	丙型
二〇〇圓迄	丁型
計	
百分率	

家族一人當り所得額と體重増加型

備考 一二年男児一名、一二年女児一名は、體重増加型を決定する以前に退園せり。尙、疊數及收入概算表と數値一致せざる該表にありては、家族を單位とし、本表にありては兒童を單位とせるによる。

家族一人當り疊數	家族一人當り疊數	家族一人當り疊數	家族一人當り疊數	計	百分率
甲型	乙型	丙型	丁型	計	百分率
一 七 五 七	二 〇 六	三 三 三	一 八 七 六	一〇〇・〇	一〇〇・〇
二 三 三 五	三 四 四 〇	二 三 三 三	一 一 八 七 六	一〇〇・〇	〇・七
三 三 三 三	三 四 四 〇	二 三 三 三	一 一 八 七 六	一〇〇・〇	〇・七
四 三 三 三	三 四 四 〇	二 三 三 三	一 一 八 七 六	一〇〇・〇	〇・七
五 三 三 三	三 四 四 〇	二 三 三 三	一 一 八 七 六	一〇〇・〇	〇・七
六 三 三 三	三 四 四 〇	二 三 三 三	一 一 八 七 六	一〇〇・〇	〇・七
七 三 三 三	三 四 四 〇	二 三 三 三	一 一 八 七 六	一〇〇・〇	〇・七
八 三 三 三	三 四 四 〇	二 三 三 三	一 一 八 七 六	一〇〇・〇	〇・七
計				一〇〇・〇	一〇〇・〇

家族一人當り疊數と體重増加型





計	五〇〇	四〇〇	三〇〇
百分率	同	同	同
甲型	二・九	八	一
乙型	三・五	七	二
丙型	一〇・〇	三	一
丁型	三・六	三	一
計	一〇〇・〇	一〇	一
			一八六
			三・六
			〇・七

備考 「家族一人當り量数と體重増加型」の項と同じ。

入園月と體重増加型

入園月	甲	乙	丙	丁	計
百分率	一〇・九	七・五	四・〇	一・〇	一〇〇・〇
甲型	三・九	八	一	二	一〇
乙型	三・五	七	二	三	一〇
丙型	一〇・〇	三	一	三	一〇
丁型	三・六	三	一	三	一〇
計	一〇〇・〇	一〇	一	一	一〇〇・〇

備考 一二年男児一名、一二年女児は、體重増加型を決定する以前に退園せり。

體温 検温は入園後三十日間全児童に對し一日一回午後二—三時に於て、一ヶ月を経過すれば要監察児につき

てのみ、之を行ふ。(この數六七名)但し病室、療養室にある児童は一日三回検温、海水浴遠足等に際し或は冬期流行性感胃の豫防等に際しては隨時検温する。一般に微熱者、極めて多く、しかも身心の違和を訴へるものは殆ど之を見ない。前年度に於てこれらの児童に對し特に運動學習等に格別の制限を加へることなくして在園久しきに互ると共にその熱發傾向を減少せることを認めたので、本年も大體に於てこの方針に據つた。昭和三年度入園兒中一ヶ月間以上在園せる者一四〇名について入園後三十日間に於ける熱發延日數を擧げれば

體温	三〇・〇—三〇・四	三〇・五—三〇・九	三〇・〇—三〇・四	三〇・五—三〇・九	三〇・〇—三〇・四
延日數	八六	八五	一〇	二	一
百分比	八九・五	九一	一一	二・〇	〇・一
計					九三

而して九三四日の熱發日數は一四〇名の總延日數四二〇〇日に對して約二二・二%に達する。更に個人別に觀察するに

熱發延日數	〇	一—五	六—一〇	一一—一五	一六—二〇	二一—二五	二六—三〇	計
員數	三	七	一四	二二	一八	一〇	二	一八〇
百分比	一・六	三・九	七・八	一二・二	一〇・〇	五・六	一・一	一〇〇・〇

昭和三年七月、九月、十月昭和四年一月に入園せる兒童七四名につき入園後三十日間と昭和四年二月七日より三十日間と兩回検温せる結果を比較すれば







計	其	齒	火	不	白	外	局	痺	凍	耳	耳	虫	淋	頭	腰	霞	關	痛	靴	濕
				快			桃						巴		痘	粉	節			
						傷	腫	裂	瘍	漏	痛	刺	腫	痛	疹	腫	痛			血
	他	痛	傷	感	毒	傷	腫	裂	瘍	漏	痛	刺	腫	痛	疹	腫	痛			血
計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
二	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
三	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
四	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
五	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
六	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
七	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
八	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
九	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
十	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
十一	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
十二	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
十三	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
十四	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
十五	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
十六	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
十七	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
十八	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
十九	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
二十	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
二十一	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21
二十二	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
二十三	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23
二十四	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
二十五	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
二十六	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26
二十七	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27
二十八	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
二十九	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29
三十	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30

### 退園兒童の保護

開園以來一宮學園を退園せる兒童は昭和三年度末迄に二四二名に達してをる、身體虛弱にして本學園に入園したる兒童を半ケ年乃至一ケ年間保育教養し身體精神共に延びくして退園せしむることは本學園事業の目的とする事の半ばに過ぎない、故に今一步を進めて退園したる兒童の健康に繼續的注意を拂ひ在園中に獲得したる力を退園後に於て失はしめないのみならず、これを維持増進せしむることこれ學園事業の目的の一層重要な半ばである。

退園兒の保護に關しては大體次の如き事を行つた。

#### 退園當時家庭學校への聯絡

兒童が退園する時には父兄又は保護者が學園に迎へに来るものもあり、又學園から送還して父兄に手渡すものもあるが其のいづれにても兒童在園當時の身體發育狀況、在園中の取扱方、生活方法を詳細に説明して醫學的、訓育的方面から兒童個別的に種々の注意を與へ學園在園中の規則的、生活が歸宅後も出來得る限り守らるゝ様に注意する、其れと同時に兒童が復校する學校に對しては在園中の學業成績、身體發育成績等を報告し、特に兒童の身心狀態に注意することを依頼する。

斯くの如くにして家庭及び學校に對して退園當時學園との聯絡關係を開始し、隨時又は定時に兒童の心身狀況の報告を受くるの基礎を作つた。



### 退園后家庭との文書往復

児童が家庭に歸つてから學園家庭に對して定時に一定、様式による問ひ合せをなし、児童の状況によりては各自に對し各種の注意を與へることとしてをる、本園が家庭に對して出した文書の數は昭和三年度中八四二通、一ヶ月平均七十通であり、家庭より學園への通信數は六六四通一ヶ月平均約五十五通である。

又學園から家庭に對し退園児童の生活概況を定時に問ひ合すのであるが、其の報告を集計すると次の如くである。

#### 退園後の児童生活状況調査

昭和三年度退園児童一五三名の内健康恢復して退園したる児童一四〇名(昭和三年九月七七名、昭和四年三月六三名)に就いて退園後約一ヶ月の状況を問合せて一二三名(男五三名、女七〇名、未回答一七名)の返信を拾數項集計してみた。

#### 1 問 毎朝何時頃に起床しますか

計	性別		時間
	女	男	
			午前五時
	七	五二	五時半
	三	三三	六時
	六	三三	六時半
	三	二二	七時
	九	四五	計
三三	七〇	三三	

備考 調査當時(四、十月)學園の起床時間は午前五時半である

#### 2 問 おこされずに起きますか

計	性別		答
	女	男	
			おこされない
	七	四二	おこされる
	三	二九	時々おこされる
	一六	八八	計
三三	七〇	三三	

#### 3 問 寝具の始末をしますか

計	性別		答
	女	男	
			します
	八	三三	しません
	三	二〇	時々します
	三	三七	母がします
	四	一三	計
三三	七〇	三三	

#### 4 問 洗面は丁寧にしますか

計	性別		答
	女	男	
			します
	二	四九	しません
	一〇	六四	計
三三	七〇	三三	



就寝時間	夕食時間				
	午後五時半 女	六時 女	六時半 女	七時 女	七時半 女
午後七時	二	一	一	一	一
七時半	一	一	一	一	一
八時	一	一	一	一	一
八時半	一	一	一	一	一
九時	一	一	一	一	一
九時半	一	一	一	一	一
拾時	一	一	一	一	一
計	四	九	一	三	五

7 夕食時間と就寝時間

備考 調査當時(四、拾月)學園の日課は起床午前五時半、朝食七時であり起床、朝食時間の隔りは常に一時間半あるのは家庭に於ける生活事情の變異を察することが出来る。

時間	性別	
	女	男
〇・〇	一	一
〇・五	三	三
一・〇	三	三
一・五	三	三
二・〇	三	三
計	一三	一三

起床—朝食隔り時間

答	性別	
	女	男
し	二	二
ま	四	四
す	七	七
しま	六	六
せ	六	六
ん	六	六
時々	三	三
します	三	三
計	三三	三三

5 問 家の掃除炊事の手傳ひなどをしますか

起床時間	朝食時間				
	午前五時 女	五時半 女	六時 女	六時半 女	七時 女
五時半	一	一	一	一	一
六時	一	一	一	一	一
六時半	一	一	一	一	一
七時	一	一	一	一	一
七時半	一	一	一	一	一
計	五	五	五	五	五

6 起床時間と朝食時間







13 問 食慾に變りはないか

計 女 男	性別 答	答	
		云は ない	云 ふ
三 〇 〇		三 六 三	三 〇 三

12 問 食事に小言を云ふやうなことはないか

計 女 男	性別 答	答	
		す る	し な い
七 〇 元		三 三 三	三 〇 三

11 問 家族の衛生上の事に氣をつけますか

計 女	答
三 〇 三	三 〇 三

10 問 自分の身體の事を氣にしますか

男 性別 答	答	
	す る	し な い
三 〇 三	三 〇 三	三 〇 三

備考 十月、四月頃は學則にても入浴は隔日である。

計 獨 友 弟 兄 母 父 離	性別 何 日 目	答						
		計 女 男	女 男	女 男	女 男	女 男	女 男	女 男
三 〇 〇	毎 日	三 〇 〇	三 〇 〇	一 〇 〇	二 〇 〇	一 〇 〇	六 〇 〇	一 〇 〇
三 〇 〇	二 日	三 〇 〇	三 〇 〇	一 〇 〇	二 〇 〇	一 〇 〇	六 〇 〇	一 〇 〇
三 〇 〇	三 日	三 〇 〇	三 〇 〇	一 〇 〇	二 〇 〇	一 〇 〇	六 〇 〇	一 〇 〇
三 〇 〇	三 日 以 上	三 〇 〇	三 〇 〇	一 〇 〇	二 〇 〇	一 〇 〇	六 〇 〇	一 〇 〇
三 〇 〇	計	三 〇 〇	三 〇 〇	一 〇 〇	二 〇 〇	一 〇 〇	六 〇 〇	一 〇 〇



計	性別		答
	女	男	
			変わらない
	五	三	少
			多い
	三	八	計
三	七	五	

14 問 衣類の好みは言はない

計	性別		答
	女	男	
			言
			ふ
			言はない
	一〇	五	計
三	七	五	

15 問 物品の整理はどんな風か

計	性別		答
	女	男	
			整理する
	七	三	しない
			計
三	七	五	

備考 退園後は「入園前よりも物品を造り放しにせないで、常に揃へて自分の箱に入れるか、一定の場所に片付け置く様になつた」ものが多い。

計	性別		答
	女	男	
			大切にしますか
	二	六	大切にしない
			計
三	七	五	

16 問 物品を大切にしますか

備考 「物品を大切に過ぎて、妹や弟に小言をいふのが多くなつて困る」と訴へる保護者もある。

17 問 園から歸つて後本人の言葉や行ひにこれまでと特にかはつた点がありますか、それはどんな点か

計	性別		答
	女	男	
			有
	九	四	無
			計
三	七	五	

特に變つた點

言葉(男二五)や行儀(女一四)物事が(男一八)叮嚀になつた、返事をよくする様になつた、(男七)其他規則的に事をなす、掃除をする様になつた、素直になつた、亂暴をせぬ、活動ごつこをせぬ、物わかりがよくなつた、買喰ひが少なくなつた、小遣錢を残す様になつた、父母を呼ぶに叮嚀になつた等。